

第六類 第一號

(五五)

第七十四回帝國議會
衆議院

昭和十四年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外二件
委員會會議錄(速記)第五回

付託議案
昭和十四年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)
作業會計法中改正法律案(政府提出)
兌換銀行券整理法中改正法律案(政府提出)
農業再保險特別會計法案(政府提出)
海軍工廠資金會計法中改正法律案(政府提出)
北海道拓殖銀行法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和十四年二月六日(月曜日)午前十時二十五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 板谷 順助君

理事松尾 四郎君 理事宇賀 四郎君

理事松木 弘君 理事森 幸太郎君

理事山崎 常吉君

駒井 重次君 紫安新九郎君

遠山 房吉君 川崎末五郎君

中村不二男君 松田 正一君

野口 喜一君 東條 貞君

田中源三郎君 小見山七十五郎君

山崎 常吉君 塚本 重藏君

加藤 鍊造君 道家齊一郎君

青木 作雄君

出席國務大臣左ノ如シ
大藏大臣 石渡莊太郎君

出席政府委員左ノ如シ
大藏政務次官 松村 光三君

大藏省主計局長 谷口 恒二君

大藏省理財局長 相田 岩夫君

大藏省銀行局長 入間野武雄君

大藏書記官 松隈 秀雄君

大藏書記官 植木庚子郎君

海軍主計少將 山本丑之助君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

昭和十四年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

作業會計法中改正法律案(政府提出)

兌換銀行券整理法中改正法律案(政府提出)

出)

海軍工廠資金會計法中改正法律案(政府提出)

提出)

○板谷委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、此ノ際諸君ノ御諒解ヲ得テ置キタイコトガアリマス、大藏大臣ハ午前中此ノ委員會ニ御出席ガ出來ルサウデアリマスガ、午後カラハ豫算分科會ノ方ニ御廻リニナルト云フコトデアリマスカラ、通告ノ順ニ依ラズシテ、大臣ニ對スル質問ガアリマシタナラバ、順次御發言ヲ願ヒマス

トデアリマスカラ、通告ノ順ニ依ラズシテ、大臣ニ對スル質問ガアリマシタナラバ、順次御發言ヲ願ヒマス

○宇賀委員 此ノ提出サレテ居ル法案トハ少シ掛離レテ居ルカモ知レマセスケレドモ、斯ウ云フコトヲ一ツ御聽キ申シテ見タ

イノデス、只今日本銀行ノ金準備ハ五億何千萬圓カオアリニナルヤウデアリマス、之ヲ近來倫敦邊リニ於ケル所ノ金塊相場ノ昂騰其ノ他ニ考ヘマシテ、再評價ヲシタナラバ五六千万圓ノ餘計ナ金ガ出テ來ヤセスカ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマスルガ、七十一議會ニ金準備評價法案ヲ提出サレタ

時ニハ、貨幣法ノ二條ノ定ムル所ノ純金ノ七百五十匁ヲ一圓トスル法律ハ其ノ儘ニシテ置キマシテ、新シイ法律ヲ作ツテ二百九十匁ニ付キ一圓ト云フヤウナ評價換ヲシタ

ノデアリマス、其ノ當時ノ倫敦ノ金塊相場ハ四百四十志前後ダ思ヒマシタガ、其ノ當時ノ賀屋大藏大臣ノ説明ヲ聽イテ見マスルト云フト「此ノ際等は等ノ準備ニ充當セラルル金ヲ國際の時價ニ近イ程度ニ評價換シ、金準備ノ實勢ヲ其ノ儘表示致シマスルコトハ」ト、斯ウ云フヤウナコトヲ書イテアリマスガ、昨今ノ情勢ヲ見マスナラバ、何モ一割ノ「マージン」ト云フモノヲソコニ置ク必要モナイヤウニ思ヒマス、若シモ此ノ一割ノ「マージン」ヲ置カナイト云フ場合ニ於テハ、五億一千万圓ハ五億何千万圓ニナリマスガ、五六千万圓ノソコニ餘裕ノ金ガ出來ル、此ノ金ヲ日本銀行ノ庫ノ中ニ晝寢ヲサシテ置クト云フコトハ、少シ言葉ガ惡イカモ知レマセスケレドモ、其處ノ奥ノ院ニ納メテ眠ミヲ利カシテ置クヨリモ、實際五六千万圓ノ金ト雖モ、非常ニ昨今ノ日本トシテハ大事ナモノデアリマスルカラ、之ヲ實際ニ金融市場ニ出シテ、サウシテ金貨ノ働キヲサシタナラバ、餘程日本ノ國益ニナ

リマスマイカト思ハレルノデアリマス、豫算總會其ノ他ニ於キマシテ、金ノ生産額モ昨年ノ六七月頃マデハ豫定通りノ生産ガナカツタ、其ノ後十月以後見直シテ大變宜クナツタト云フコトヲ、大臣カラ御説明ニナツタヤウニ新聞デ承ツテ居リマスルカラ、

私共ハ兎ニ角先行ノ百圓ヨリモ、今ノ一圓ガ非常ニ必要デハナイカト思フ、殊ニ段々ト生産力ヲ擴充致シテ來マスナラバ、數年ノ中ニハ自給自足ノ域ニ達シテ、何等憂フル狀態ヲ來サスケレドモ、今吾々ガ一番懸念シテ居ル、ト云フヨリモ寧ロ外國人ガ懸念シテ居ル點ハ、日本ハ資金ニ詰ツテ來ルノデハナイカト云フヤウナコトヲ心配シテ居ルノデアリマスルガ、私共ハ苟モ國家ノ御必要ナラバ、戰線ニ將士ガ身命ヲ賭シテ國家ノ爲ニ盡シテ居ルノト同様ナ心持ヲ以テマシテ、自分等ノ持ツテ居ル所ノドウ云フモノデモ、例ヘバ一匁、二匁ノ金デモ、皆差上ゲルダケノ覺悟ヲ致シテ居リマス、尙又私共ガ地方ニ行ツテ皆サンノ御意見ヲ聽イテモ、皆ソレ位ノ覺悟ハ持ツテ居リマス、併ナガラ恐ラクハマダ實際ノ事情ガ能ク分ラナイカラシテ、サウ云フコトノ意思表示ノ仕方ガ足りナイノダラウト思ハレマスガ、先ヅ第一ニ御同致シタイノハ、私ノ

言フヤウニ金ノ準備ヲ評價換ヲ致スナラバ、五六千萬圓ノ金ガ浮イテ來ルノデアアルガ、サウ云フ考ヲ大藏大臣ハ此ノ際持ツテ居ルカドウカト云フコトヲ伺ヒタイ

○石渡國務大臣 宇賀サンノ御尋ハ、金準備ニ致シテ居リマス五億一千万圓ガ、今日ノ時價ニ評價シタラバ、或ハ五億五六千万圓ト云フ程度ニ評價換出來ルノデハアルマイカ、斯ウ云フ御尋デアルト存ジマス、ソレハ一匁十三圓程ニ評價シテゴザイマスカラ、ソレニ對シテ評價換ヲ致セバ、其ノ位ノ金ハ出テ來マス、出テ來マスガ、單ニソレヲ評價換ヲシタト云フダケデハ、今日ノ金融市場ニハ別ニ關係スル所ハナイト存ジマス、若シ關係スル所アリトスルナラバ、結局其ノ五億一千万圓ヲ其ノ儘評價スルト云フコトデアルナラバ、制限外發行高ニソレダケ關係スル、斯ウ云フコトデアルト思フノデアリマス、併シナガラ今日制限外發行ト云フコトハ、一面ニ於キマシテ昨年法律ヲ以テ臨時ニ増發ノ出來ルト云フコトニ致シマシテ、制限外發行ノ所ハ緩和シテゴザイマス、是ハ其ノ後ノ實勢ニ應ジマシテ、更ニ緩和スル必要ガアルカト存ジテ居ルノデゴザイマシテ、目下其ノ法律案ニ付テ審議致シテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、ソ

レデアリマスカラ、今日此ノ五億一千万圓ヲ評價換シマシテ、五億五千万圓ニシ、五億六千万圓ニ致シマシテモ、實際ソレガ金融市場ニ與ヘル效果ト云フモノハ、大シテ考ヘラレナイト思フノデアリマス、御承知ノ通り昨年外國爲替基金トシテ亞米利加ヘ送りマシタ三億圓、此ノ三億圓ハ先方ヘ送りマシテ、今日ノ金ノ相場ニ換算スルト、三億五千万圓カ六千万圓ノ金ニナツテ先方ヘ送ツタコトニ相成ツテ居リマス、ソコデソレデハ一體今日ノ英吉利ノ相場ニ比例シテ金ヲ再評價シタラバ宜イデハナイカ、斯ウ云フ御考モアルコトト存ジマス、ソレハ別ニイケナイト云フ理窟モゴザイマセヌガ、併シナガラ是ハ一割ノ「マージン」ヲ取ツテ

十三圓ニ評價致シマシタ時分カラ、將來金ノ相場ガ相當變動スルト云フ所ヲ見テ十三圓ト致シタノデゴザイマシテ、之ヲピチ／＼ニ今日ノ時價其ノ儘ニ致シテ置クト云フコトヨリハ、多少ソコニ「マージン」ガアツタ方ガ宜カラウ、斯ウ云フコトカラ出發致シマシタ問題デゴザイマス、是ハ外國ヘ送りマス場合ニ於テハ、勿論ソコニ差ガ出來マスガ、内地ニ置キマス場合ニハ、評價換シテモシナクテセ、實際金融市場ニ及ボス所ノ效果ニ付テハ變リガナイモノト存ジテ居

ル次第デゴザイマシテ、隨テ目下ノ所之ヲ評價換スルト云フ考ハ持ツテ居リマセヌ

○板谷委員長 宜シウゴザイマス

○宇賀委員 宜シウゴザイマス

○板谷委員長 松田正一君

○松田委員 大藏大臣ニ御同致シマスル自分ノ質問ノ要項デアリマスガ、其ノ要項ヲ質問致ス前ニ、一昨日宇賀君ト大臣トノ間ニ質問應答ヲ重ネラレマシタ件ニ付テ、一言承ツテ置キタイト存ジマス、御承知ノ如ク赤字公債ノ委員會ガ始マツテカラ、吾々ハ毎年此ノ委員會ニ出テ居リマス、昨年モ豫算委員會デ、赤字公債ノコトニ付テ質問ヲ致シタ、其ノ時ニ五分利公債ノ借換ニ付テノ質問ガ行ハレタ、政友會カラハ津雲君、ソレカラ民政黨デハ私カラ質問ヲ致シテ居ル、是ハ年々質問ヲシ續ケテ來タコトデアル、ソレハ何故サウ云フ風ニ質問ヲ續ケテ來タカト云フコト、結局一昨日大藏大臣ガ答辯サレタ如ク、一部分ノ損失ヲ見テ、ソレデ之ヲ借換ヘスト云フ内意ガ含マレテ居ルヤウニ考ヘルカラ、ソレデハイカスト云フ所ヲ質問シ續ケテ來タ、ソレデ私ガ申スマデモナク、此ノ内閣ハ近衛内閣ノ延長デアリ、近衛内閣當時ノ賀屋大藏大臣ノ御答ニナツタコトモ、此ノ内閣ニナツテ石渡大藏大臣

ノ御答ニナルコトモ、サウ違ハヌ筈デア、況ヤ賀屋大藏大臣當時ノ大藏次官デアラレタ以上、方針ハ一ツデナクテハナラヌト思ヒマスガ、漸ク本年ニ至ツテ大臣カラ預金部ノ損失ニナル、公共團體ノ損失ニナルカラ之ヲ借換ヘヌノダ、斯ウ云フ答辯ヲ初メテ承ツタ、是ハ速記録ヲ見デ戴ケバ分リマスガ、昨年ハサウハ答ヘテ居リマセヌ、サウナリマスと國民ガ果シテ本年度以降ノ公債ヲ消化シマスノニ、快ク此ノ公債ヲ消化シテ行クコトガ出來ルカ、アナタノ御答辯ノ反面ヲ推察致シマスレバ、此ノ五分利公債ト云フモノヲ個人若クハ會社ニ於テ持ツテ居ツタナラバ、是ハ全部借換ヘ、併シナガラ預金部ト公共團體ガ餘計持ツテ居ルカラ、ソレニ損ガ出來ル、ソレデハ借換ヘル譯ニ行カスト云フコトニ解釋出來ルデハナイデスカ、サウスルト吾々ガ今日マデ質問ヲ致シテ參リマシタ徑路カラ申シマスレバ、サウ云フ答辯ヲスルノデハ、政府ハ國民ニ向ツテ誠意ヲ缺クコトニナリマスカラ、サウ云フ答辯ヲセズシテ、何トカ一日モ早く此ノ五分利公債ノ借換ヲシヨウト云フコトニ、步調ヲ進メルノデハナカラウカト云フノデ質問ヲシテ來タノデアリマス、本年ニ至ツテ愈々具體的ナコトガ答

辯サレテ居ルノデアリマス、サウ致シマスレバ、吾々ハ將來ノ公債消化ニ付テ審議ヲ致シマスノニ、赤字公債ノ借換ニ付テ相當ノ考慮ヲセンケレバナラヌコトニナル、今アナタニ申上ゲルノハワカシイト思ヒマスケレドモ、昨年ノ公債ノ發行高カラ申シマシテモ、四十三億四千萬圓ガ發行サレテ居ル、ソレガ日銀ノ引受ハ三十六億九千萬圓、預金部ノ引受ハ六億五千萬圓バカリニナツテ居ル、ソレデマダ日本銀行ノ手持ガ四億五千萬圓殖エテ居ル、全ク消化シタモノハドレダケカト云フト、三十九億圓シカ消化シテ居ラス、本年度ノ公債ノ消化ハ、ドノ位消化シナケレバナラヌカト申シマスレバ、今茲ニ付議サレテ居ル十億八千二百萬圓、將來此ノ軍事費ノ公債發行ヲ續ケテ行クトスレバ、是ハ六十二億三億六千四百五億ニナルカモ知レマセヌ、ソレニ十三年度ノ持越ノ公債モアリマス、サウスルト云フト、彼是レ八十二億三億ノ公債ト云フモノヲ十四年度ニ背負ツテ行カナケレバナラヌコトニナリマス、ソシナラ此ノ公債ヲドウシテ消化セシメルカ、之ヲ國民ガ裸一貫ニナツテ、此ノ公債ヲ消化スル氣ニナラナケレバナラヌト云フ所ニ、大藏省ノ目安ヲ置カナケレバナラヌノデアリマス、ソコデ五分利公債

ノヤウナ、アンナ利ノ高イモノヲ借換ヘタルドウカト云フ議論ガ、當然起ルノデアリマス、吾々微力ナガラ今日マデ政府ヲ支持スル考ヘヲ以テ、各地ニ於テ婦人會ニ呼び掛ケ、或ハ青年會、處女會ニ呼び掛ケテ、何故此ノ公債ヲ消化シナケレバ、此ノ戰ニ勝テヌカト云フコトヲ講演シテ來タノデアリマス、微力ナガラ吾々モ此ノ公債ヲ消化スルコトニ付テ盡シテ居ル積リデアリマシガ、今大藏大臣ノ言ハレタヤウニ、一部ニ損失ヲ生ズルカラ五分利公債ハ之ヲ借換ヘヌト云フヤウナコトデ、ドウシテ國民ガ眞面目ニ公債ヲ消化スル氣ニナレマスカ、其ノ點ニ付テ承ツテ置キタイノデアリマスガ、斯様ニ解釋シテ宜シイノデアリマスカ

○石渡國務大臣 私ハ一昨日宇賀サノ御尋ニ對シテ、五分利公債ヲ借換ヘル意思ハナイト云フコトヲ申上ゲテ居リマセヌ、ソレハ借換モ一ツノ考ヘ方デア、考ヘ方デアアルガ、併シナガラ今日ノ場合ハ、三分半公債ヲ出來ルダケ消化シテ行ク所ノ徑路デア、發行消化ト云フコトニ努力ヲ傾注シテ行カナケレバイケナイ、之ニ付テハ松田サシモ全ク其ノ通りデアルト御考ヘ下サルコトダト思ヒマス、多額ニ公債ヲ發行サレテ行ク

ノデアリマスカラ、ソレニ對シテ努力ヲ傾注シテ行カナケレバナラヌ、ソレデアリマスカラ、一方ニ多額ノ公債ヲ發行シテ行ク際ニ、從來ノ公債ヲ借換ヘルト云フコトハヤハリソコニ新シク再ビ公債ヲ發行スル、斯ウ云フコトニナリマス、借換ヘタ人が再ビ公債ヲ買フカ買ハヌカト云フコトハ、第二ノ問題デアリマスカラ、茲ニ再ビ新シク更ニ其ノ上ニ公債ヲ發行シテ行カナケレバナラヌト云フコトデアリマスカラ、是ハ三分半公債ノ發行ニハ妨ゲナイト云フ見極メノ付イタ時分ニハ、五分利公債ノ借換ヲ致サナイトハ決シテ申サナイト、斯ウ申シタノデゴザイマス、ソレカラ一部ニハ、ヤハリ五分利公債ヲ持ツテ居ル人ト三分半公債ヲ持ツテ居ル人トガ、トテモ負擔ガ違フデヤナイカ、一方デハ五分利公債ヲ持チ、一方ニハ三分半ノ公債ヲ持ツテ居ツテ、一方ノ受取ル方ノ人ノ立場カラ見ルト厚薄ガアルデハナイカ、斯ウ云フ議論ヲスル人モアルト思ヒマス、併シ其ノ點ハ五分利公債ノ過半ハ預金部デ持ツテ居ルノデア、隨テ其ノ點ニ對スル國民一般ノ負擔ト云フ方面カラ考ヘテ行ケバ、是ハ比較的輕ク考ヘテモ濟ムノデハアルマイカト、斯ウ申上ゲル考ヘデアツタノデアリマス、左様御諒

承願ヒタイト思ヒマス

○松田委員 前段ノ御答辯ハ、昨年マデ一貫シテ大藏省ノ方デ御答ニナツテ來タコトデアル、後段ニ御答ニナツタコトハ、マダ速記録ハ廻ツテ居リマセヌガ、新聞ニ載ツテ居リマス、簡單デゴザイマスカラ一寸其ノ部分ダケ申上ゲマスガ、アナタノ御答ニナツタノハ、必ズシモ國民ニ直接ニ公債ヲ消化シテ貰ハヌデモ宜イ、貯金ヲシテ貰ツテ預金部ヲ通シテ公債ヲ消化シテ貰ツテモ宜イノダト云フコトヲ前段ニ言ウテ、五分利公債ノ借換ニ付テハ、今日マデ其ノ發行額カラ見テ、公債ノ總額ハ左程大キナ問題デハナイト思フ、殊ニ其ノ半額ハ預金部ノ手持チトナツテ居リ、之ヲ借換スルト預金部ノ收入ガ減ルヤウナコトニナル、其ノ他各種公共團體云々ト新聞ニ載ツテ居リマス、サウスルト新聞記事ノ捉ヘテ居ル所モソコナンデス、三分半ノ公債ヲ後カラ後カラ出シテ行ク方ガ便利ダト云フコトモ、アナタガ御答辯ニナツタ、預金部ノ損失ニナリ、公共團體ノ損失ニナルカラ借換ヘヌト云フヤウナコトニ重キヲ置イテ新聞記事ガ出テ居リマス、私ハ是デ將來公債ヲ國民ガ消化シテ行ク精神ノ上ニ、惡影響ヲ來シハセヌカト云フコトヲ御尋シテ居ルノデ

ス

○石渡國務大臣 サウ云フコトヲ申シマシタ、ソレデ私一ツ申上ゲテ置キタイト思ヒマスノハ、預金部ト云フコトモ一例デアール、同時ニヤハリ銀行預金ヲシテ、銀行デ公債ヲ買ハレルト云フコトモ、是モ亦一例デアルト存ジマスガ、私ハ其ノ一例トシテ預金部ノコトヲ申上ゲタ譯デアリマス、其ノ前宇賀サンノ御尋ガ、四千万圓程ノモノガ減ルデヤナイカ、ドウシテ之ヲ借換ヘナイノカ、四千万圓程ノ利子ヲ餘計負擔シテ居ナイデモ宜イデヤナイカ、四千万圓バカリ餘計拂フデヤナイカト云フ御尋デアリマシタノデ、私ハ其ノ御答トシテ、半分ハ預金部ガ持つテ居ル、其ノ他公共團體、財團法人ノ持つテ居ルモノガ相當アルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマシテ、預金部ハ結局其ノ五分利ノ利子ノ代リニ三分半ヲ受取ルト云フコトデアリマス、ソレダケノ差額ノ金ガ減ツテ來ル、減ツテ來タラドウスルカ、結局一般ノ公共團體等ノ貸出資金ガ減ルカ、公債ヲ持つ額ガ減ルカ、ソレヲ補給スルノデアルナラバ、國ノ方デ其ノ金ヲ工面スルカ、何トカ考ヘナケレバイケマスマイガ、又公共團體ニシテモ、ソレダケノ收入ガ減ツテ來ルト云フコトデアレバ、何

カソレニ對スル代リトシテ税金デ之ヲ取ルカ、ソレトモ補助金ヲ多ク取ルカ、サウ云フ問題ガ起ツテ來ルト思フノデアリマス、ソレデアリマスカラ、宇賀サンノ四千万圓國ノ負擔ガ減ルデハナイカト云フ御尋ニ對シテ、斯ウ云フ考ヲ持つテ居ルカラ、必ズシモサウハ行カナイト、斯ウ御答ヲシタ譯デアリマス

○松田委員 ソレハ何モ私ハ大臣ノ言ウタコトヲ捉ヘテ、大藏省ニ向ツテ肉迫スル譯デモ何デモナイ、大臣ハ御承知デモアリマセウガ、五分利公債ト云フモノハ一向市場ニ出ナイ、偶、七千万圓バカリ出タコトガアル、是ハ月日ヲ申上ゲテモ宜シイガ、サウスルト誰ガ持つタカト云フト、ヤハリ公共團體方面ガ持つテシマツテ——出タラ直ダ持つテシマフ、誰ガ買ヒニ行ツタカト云フコトヲ調べテ見タノデスガ、大藏省デ聞イテ見ルト云フト、預金部ガ半バ五分利公債ヲ持つテ居ル、是ハ借換ヘヌト云フコトダカラ、急イデ買ウタト云フ事實ノ例ガアル、今市場ヲ御覽ニナツテモ、五分利公債ヲ買ヒニ行ツテモアリハシナイ、ソレハウント値ヲ高ク買ヘバアリマス、相場ハ立ツテ居リマスガ、アノ相場デハ賣買ガ出來マセヌト云フヤウナコトヲ、今日マデ吾々ノ質問

スル上ノ材料トシテ來タノデアリマス、今日大藏大臣ガサウ云フコトヲ御言ヒニナルト、益、五分利ヲ擱ヘテ離サヌノミナラズ、出タラ皆公共團體ガ取ツテシマフ、サウ云フ風ナコトデハ、此ノ餘計ナ公債ヲ將來國民ガ消化シテ行カナケレバナラヌ、ソレハ國民ノ精神ノ上ニ影響スルノデハナイカ、ソレハアナタノ言ハレルヤウナ細カイ理由ハアルカモ知レマセヌ、併シソシナ細カイ理由ヲ言ウテ大局ヲ忘レテハイカヌ、小ノ虫ヲ殺シテ大ノ虫ヲ助ケルト云フヤウナ法ニ依ツテ、大局ノ上カラヤツテ行カナケレバナラヌ、ソレデナケレバ八十億圓ニ垂ントスル公債ヲ消化スルト云フコトハ到底出來マセヌ、併シソレ以上御質問申上ゲテモ答辯ハ同ジコトデアルト思ヒマスガ、願クハ此ノ半分以上預金部デ持つテ居ルカラ、是ノ損ニナルカラ借換ヘヌト云フコトヲ理由ノ一ツニ致シタト云フコトハ、吳々モ私ハ遺憾ニ思ヒマス、ソレダケノ答辯デ、ヨリ以上ノ答辯ヲ戴ケマセヌケレバ、此ノ問題ハ打切りマス

更ニ方面ヲ變ヘテ質問致シマスルト、政府ハ其ノ中ニ、其ノ年ノ公債ヲ發行セズ、後年度ヘ後年度ヘト繰延ベテ居ルヤウナコトニナツテ來テ居リマスガ、サウ致シマス、

此ノ豫算ノ上カラ公債ヲ發行シテ、國ノ產業ガ之ヲ消化スルコトガ出來ズ、又其ノ公債モ國民ノ實力カラ見テ消化ノ出來ナイト云フ其ノ公債ヲ、後々へ繰延ベテ行クヤウナ實例ガ今マデ見エテ居リマスガ、サウスルト云フト、ソシナ無用ノ公債ヲ發行スルト云フ法律ヲ、何モ作ラヌデモ宜イデヤナイカ、後々ニ出ル公債ノ問題モアリマスカラ聽イテ置クノデスガ、大體豫算ノ建前カラ申シマス、賄ヘルモノダケ公債ヲ發行シタラ宜イ、追加豫算ヲ出シテ來レバ承認セヌト云フノデハナイ、公債ノ消化ノ上カラ申シマス、餘計ナ公債ヲ消化シナケレバナラヌト云フコトニナツテ來ルト、色色ノ方法ヲ考ヘテ、公債消化ヲ免レヨウ免レヨウト云フヤウナ方法ヲ講ジテ來ルノデアリマス、デアリマスカラ豫算編成ノ方針カラ申シマシテ、後年度へ繰延ベナケレバナラヌヤウナ公債ノ發行ヲ、此ノ際ニ法律ヲ作ツテ置ク必要ガナイデヤナイカ、又豫算モサウ云フ風ニ組マナクテモ宜イデヤナイカ此ノ點ニ付テ御答辯ヲ願ヒタイ

キマスル必要ノアリマスルコトハ、御承知ノ通りデアアルノデアリマス、從來ノ例カラ行キマシテモソレダケノ金ガ要ラナカッタト云フ場合ニ於テハ、之ヲ後年度ニ於テ其ノ公債ヲ發行シテ仕事ヲヤル、斯ウ云フコトハ從來トモ御認メニナツテ居ル仕來リデゴザイマシテ、今年別ニ新シイコトヲ考ヘタ譯デヤゴザイマセヌ、從來通りノコトヲ致シテ居ルニ過ギヌト思フノデゴザイマスガ、ソレデモサウ云フコトヲ從來ヤツテ居ツタガ、ソレガイカヌデヤナイカ、サウ云フコトハ止メテ、其ノ年ニ使フ所ノ豫算ト云フモノヲキツチリ決メテ、サウシテソレニ相當スルダケノ公債ヲ發行シテ、豫定シタ所ノ公債ハ全部其ノ儘發行シテ行ツタラ宜イデヤナイカ、斯ウ云フ御尋デアルト存ジマス、是ハ豫算ノ建前カラ行ケバ、其ノ通りデアルト思ヒマスガ、併シナガラソレハ實際ノ運行上ノコトモゴザイマス、又租税ノ自然増收等ニ依ツテ生ジタ餘裕モゴザイマス、又國庫金全體トシテノ運用カラ生ジタ所ノ點モアルト存ズルノデアリマス、此ノ點ハ國全體ノ經濟ノ見方トシテハ、ヤハリ從來通り後年度ニ於テ其ノ公債ガ使ヘルト云フコトニ致シテ置キマシタ方ガ、國全體ノ經濟トシテハ却テ運行モ十分デア

ト思ヒマスシ、又經濟的ニモ宜イノデハアルマイカト、斯ウ存ジテ居リマスノデ、從來ノ通りニ致シタ次第デゴザイマス

○松田委員 昨夜總理大臣ノ講演ヲ承ツテ氣付イタノデ、今質問ラシテ見タノデスガ、總理大臣ハ「舊來ノ陋習ヲ破リ天地ノ公道ニ基クベシ」舊來ノ陋習ヲ破リト云フコトヲ再々言ウテ居ル、ダカラ何モ今迄ヤツテ來タカラト云ツテ、變ヘテ行クノハチツトモ構ハヌ、變ヘ得ル以上ハ變ヘタラ宜イデヤナイカ、一體官界ノヤルコトハ一寸モ變ヘテ來ヌガ、民間デヤルコトハ舊來ノ陋習ヲ破ルト云フ譯デハナカラウカト思ヒマス、尙ホ一ツ御考置キヲ願ヒタイト思ヒマス

ソレカラ大藏大臣ハ十四年ノ一月ニナツタラ、公債ノ消化ハ順調デアルカラ、今年度發行スル公債モ順調ニ消化出來ルデアラウト云フコトヲ言ハレテ居ルヤウニ聞クノデアリマス、果シテサウ云フ風ニ承ツテ置イテ宜イノカドウカ、一月ノ月ノ公債ノ消化ハ、ソレハ成程少イト云フ方デヤナイ、相當消化ハサレテ居ル、併シ公債バカリデヤナイ、社債モ四千五百万圓カラ消化シテ居ル、サウシテ條件ノ決定シタモノガ一億八千万圓社債モアル、郵便貯金

モ月半バ頃マデニ一億圓ニ達シテ居ル、サウスルト左程公債ハ餘計消化サレテ居ル譯デヤナイノデスガ、之ニ依ツテ公債ノ消化ガ將來順調デアルト云フ見透シガ何處デ付キマスカ、一體十月カラ十一月ト云フ月ハ、十二月ノ年末清算ヲ控エテ居ルカラシテ、大抵ハ現金ト云フモノヲ留保ヲ致シテ居リマス、他ニ支拂ヲシナケレバナラヌト云フノデ、年末ノ來ルノヲ用意シテ居ル譯デアアル、隨テ公債ノ消化ト云フモノハ、毎年餘リ多ク公債ガ消化サレテ居ラス、社債モ消化サレテ居ラス、十二月ノ清算ハ二十四五日カラボツ／＼ヤツテ、ソレカラ此ノ眞ノ遊金ト云フモノガ出來テ來ル、ソコデ此ノ公債ナリ社債ノ消化ト云フモノヲ、ボツ／＼シテ來ルト云フノデアリマスカラ、ドウシテモ十二月ノ末頃カラ一月ノ二十日頃、其ノ前後マデハ消化ハ公債ニシロ社債ニシロ是ハ出來ル、是ハ年ノ習ヒデアリマス、通り一遍ノ年ノ習ヒヲ見テ、此ノ公債ハ後年度ニ發行スレバ心配ハナイダラウ、消化ハ出來ルダラウト云フ見透シガ付カドウカ、大臣ノ所謂樂觀サレテ居ル理由ハ是レ以外ニアルノカ、或ハ一月ノ此ノ成績ヲ見テノミ言ハレルノカト云フコトヲ伺ツテ見タイ

○石渡國務大臣 陋習デアリマスナラバ、是

ハ政府ニ於キマシテモ之ヲ打破シ改正スルト云フコトハ勿論デゴザイマスガ、只今モ申上ゲマシタ通り、別ニ陋習トハ考ヘテ居リマセヌカラ、隨テ從來通りノコトデ行キタイ、斯ウ申上ゲテ居ル次第デゴザイマス、ソレカラ公債ノ發行ノ問題デゴザイマスガ、是ハ松田サンノ仰シヤル通り、十月、十一月、十二月ト云フモノハ、是ハ一般金融市場ガ繁忙デアツテ、其ノ爲ニ公債ノ消化モ社債ノ消化等モ十分ニ行ハレナイ、斯ウ云フコトハ仰シヤル通りダト存ジマスガ、毎年一月ニ至ツテ公債、社債ガ相當消化サレ、サウシテ又一般ノ預金モ増加シテ來ルカト云ヘバ、是ハ必ズシモサウハ行カスト存ジマス、昭和十二年ノ十二月、一月アタリニ於テハ、隨分公債モ賣レズ、社債モ發行出來ナイト云フヤウナコトモゴザイマシタ、ソレカラ又昨年ノ例ト今年ノ例トラ考ヘテ見マシテモ、昨年ノ一月ニ於キマシテ消化致シマシタ公債ガ二億九千九百萬圓、今年ハ五億三千六百萬圓ト云フノデアリマスカラ、昨年ニ比較致シマシテモ相當多額ノ公債ガ消化サレテ居リマス、又只今仰セノアリマシタ郵便貯金ノ増加ニシマシテモ、社債ノ發行ニシマシテモ、是等モ皆喜バシキ現象デアリマシテ、斯ウ云フモノヲ皆一

括シテ參酌シマシテ、一月ノ情勢ガ良好デアル、斯ウ申上ゲタ次第デアリマス、併シ一月ノ狀況ガ良好デアルカラ、將來必ズ其ノ通り旨ク行クト云フコトハ、是ハサウ云フコトヲ申上ゲタ譯デハゴザイマセヌ、一月ノ狀況ハ斯ウ云フ風ナ狀況デアツテ喜バシキ狀況デアル、公債ノ發行ニ付テ今日行詰ツテ居ルトカ、又ハ更ニ別ノ方法ヲ考ヘナケレバイカスト云フ程度ノコトハ考ヘテ居ナイ、斯ウ云フコトヲ申上ゲタ次第デアリマシテ、一月ガ斯ウデアルカラ、將來モ即チ斯ウ云フ風ニ行ク、斯ウ云フコトヲ申上ゲタ譯デハ決シテナイノデゴザイマス

○松田委員 只今大臣ノ昭和十二年云々ト云フ御話ガアリマシタガ、ソレハ政府自ラ公債消化ヲセシメズシテ、産業資金ニ先ニ廻ハシタカラデハナイデスカ、アノ時ニハ公債ノ賣止メヲシタノデハナイデスカ、其ノ年ト今年ハ同ジニナリマセヌ、ソナゴトハ前ニヤツタ方針ヲ能ク御承知デハナイデスカ、アノ時ニハ、公債ノ消化ヲ後廻シニシテ、産業資金ヲ先ニシテ、産業擴充ヲシナケレバイカスト云フ時局デアツテ、其ノ方針ヲ執ラレタガ爲ニ、公債ノ消化ハ後廻シニナツタノデハナイカ、其ノ年ト今年ハ同ジニ行カヌコトハ、是ハ當然デアリ

マス、四分利附公債ヲアノ當時賣止メシタコトガアル、ソレハ賀屋サンガ豫算總會デ答ヘテ居ル、公債ハ賣止メトハ言ハヌケレドモ、賣止メ同様ナ方針デ來タカラ、消化ハ出來ナカツタト云フコトヲ言ツテ居ル、其ノ年ト今年トハ同ジニハ行キマセヌ、今モ之ヲ以テ必ズシモ將來順調デアルト云フコトハ言ヘヌト言ハレマスカラ、是ハソレデ宜シイガ、一體公債ノ消化ニ付テ國民ヲ善導シテ行クトカ、國民ノ方デ裸一貫ニナツテ之ヲ消化シナケレバナラヌト云フ、其ノ精神ニ導イテ行クノニハ、其ノ範ヲ示ス大藏省アタリハ總テノ舉動ニ付テ餘程注意ヲシナケレバナラヌ、斯ウ言ツテハ甚ダ皮肉ニナリマスケレドモ、此ノ事變ガ起ツテカラ間モナク警視廳ノ巡查ガ草鞋履キデ整理ヲシタト云フコトモアツタ、又各省ノ人ガ下駄履キデ出勤ヲシタ、又高官ノ人ガ「バス」デ通フ、斯ウ云フヤウナコトヲ折々聞イタノデスカ、近來是ハオ止メニナツタヤウデアアル、東ノ間デアツタラシイ、サウ云フコトハ國民ガ將來此ノ多クノ公債ヲ消化シテ行カナケレバナラヌ責任ノ上カラ言ツテ、影響ハシナイモノデアアルカドウカ、所謂緊張ガソレデシテ行ケルカドウカ、吾々ハ少クトモ今日マデヨリ今後ノ方ガ心配ニナリ

マス、有ル靴ヲ履クナトモ言ハズ、何モ有ルモノヲ片付ケテ置ケト云フ譯デハナイノデアリマスケレドモ、官廳一般ノ緊張ガ足ラヌヤウデアリマス、今言フノハ一二ノ例デアリマス、是等ノ點ニ付テ大藏省ハ、何カーツ國民ノ精神ヲ善導シテ行ク上カラ、御注意ヲナサルヤウナ御考ハナイノカ、サウシナケレバ茲ニ公債ノ消化ノ上ニ種々ナル弊害ガ起ツテ來ルト思ヒマスガ、大臣ノ御答辯ヲ承リタイト思ヒマス

○石渡國務大臣 松田サンノ御尋ノ此ノ公債ノ消化ニ付テハ、國民ニ於テ相當ノ決意ヲ以テ是ガ消化ニ當ラナケレバイカヌ、斯ウ仰シヤルコトハ、全ク御同感ナコトデアリマシテ、是ハ國民自ラ此ノ公債ノ募集ニ進ンデ應ジテ、是ガ消化ニ努メナケレバイカスト云フコトハ、是ハ仰シヤル通りデアラウト存ジマス、今日ノ官廳ニ於テドウモ氣分ヲモツト緊張スル必要ガアルマイカト云フ御話デゴザイマスガ、是ハ事變以來相當皆其ノ方ニ氣分ヲ緊張スルヤウニ——斯ウ云フ際ニ官廳ノ者ガ世ノ中ノ指彈ヲ受ケルト云フコトデハ非常ニ困ルノデアリマスカラ、出來ルダケ生活ヲ引締メマシテ、緊張ヲシテヤツテ居ル積リデゴザイマス、送り迎ヘノ自動車ノ如キモ、其ノ後「ガソリ

シノ配給ガ益減ツテ來テ居リマスノデ、是ハ其ノ後モ引續イテ或ハ「バス」、或ハ電車デ、通ツテ居リマスコトハ申スマデモゴザイマセヌ、其ノ他大藏省ニ於キマシテ國民ノ精神ヲ引締メルコトヲ、更ニ考ヘル必要ガアルノデハナイカト云フ御話デゴザイマス、是ハ出來ルダケ研究致シマス、又國民精神總動員ニ於キマシテモ、此ノ國民ノ精神ヲ引締メルト云フコトニ付テハ、餘程努力シテ居ルノデアリマスガ、是等ノモノト協力シマシテ、大藏省トシマシテモ、貯蓄ノ獎勵、消費ノ節約、之ニ付テハ努力致シテ居ル次第デゴザイマスルガ、更ニ一層此ノ方面ニ骨ヲ折リタイト存ジテ居ル次第デゴザイマス

○松田委員 其ノ點ハソレデ宜シイガ、次ノ點ニ付テ御尋致シマス、政府ハ本年度以降ノ公債消化ニ付テ、國民ニ向ツテ公債ノ保有モ強制セズ、貯金等モ強制スル必要ハナイ、斯ウ云フ風ニ申サレテ居ルヤウデアリマスガ、果シテ強制セズシテ本年度以降ノ公債消化出來ルカドウカト云フコトニ付テ、一二承ツテ置キタイト思フノデアリマス、一昨年ト昨年ノ比較ハ此處ニアリマセヌガ、一昨年ノ一月カラ十月マデ、昨年ノ一月カラ十月マデノ比較ヲ致シマス、工

場其ノ他デ支拂ツテ居ル金ガ、三億八千万圓バカリ餘計ニ支拂ツテ居ルヤウニ承ツテ居ル、斯ウ云フ餘計ニ收入ヲ得テ居ルノガ、日本銀行ノ方ニ全部還元サレテ居ルカ、或ハ是ガ公債消化ニ全部廻ツテ居ルカト云フコトヲ、大藏省デ御研究致サレテ居リマシタナラバ御答辯ガ願ヒタイ

○石渡國務大臣 第一ハ強制的ニ公債ヲ持タセズニ、是デヤツテ行ケルカドウカ、斯ウ云フ御尋デアリマス、此ノ點ハ先般私御答致シタカト思フノデアリマスガ、貯蓄ヲ強制スル、公債ノ保有ヲ強制スル、斯ウ云フコトニ依ツテ果シテ多額ノ貯蓄ガ出來、多額ノ公債ノ消化ガ出來ルカト云フコトニ付テハ、是ハ餘程研究致ス必要ガアルト存ジマス、サウ云フコトニ依ツテ多額ノ公債ガ果シテ消化出來ルモノデアルカドウカ、國ノ強制スルモノト強制シナイモノトノ間ニハ、ソコニハ自ラ分界ガアルト思フノデアリマス、強制シテ金ヲ集メルト云フコトデアアルナラバ、寧ろ税ニ依ツテ集メル、強制シテ國民ノ購買力ヲ奪フト云フコトデアアルナラバ、私はハヤハリ税ニ依ルベキモノデアアルマイカト考ヘテ居ルノデゴザイマス、強制公債ト云フモノハ、歐羅巴ノ一

イマシタ、ダガ此ノ強制公債ト云フモノハ一種ノ税金デゴザイマシテ、各人ノ財産ニ割當テタ——戰後ニ於ケル所ノ財政整理ノ一方法トシテ行ヒマシタ財産税ノ變形ノヤウナモノデゴザイマシテ、財産ニ應ジテ公債ヲ割當テル、非常ニ低イ利率ノ公債ヲ割當テルト云フコトデ、是ハ財産税ノ變形デアアル、一種ノ租税ト觀念シテ戴イタ方ガ宜イト思フノデアリマス、其ノ他強制的ニ割當テル、強制的ニ貯蓄ヲサセルト云フコトハ、是ハ實行上下ウシテモ中々困難デアリマスシ、又果シテ其ノ實績ガ如何デアルカト云フコトニ付テハ、マダ試驗サレタコトモゴザイマセヌシ、又サウ云フコトニ依ツテ幾何ノ消化ガ出來ルカト云フコトニ付テハ、相當疑ガアルト思ヒマス、ソレデヤ

ハリ此ノ國債ノ消化ト云フモノハ、先程アナタノ仰セニナツタ通り、國民ガ皆國債ノ消化ニ應ジルト云フ大決心ヲ以テ進シデ公債ヲ買フ、斯ウ云フコトデアリマセヌケレバ、多額ノ公債ヲ消化シテ行クト云フコトハ難カシイト思フノデアリマシテ、努メテ其ノ方向ニ政府トシテモ進ンデ行キタイト存ジテ居ル次第デゴザイマス

レバ此ノ戰ニ勝テヌ、ソレヲ覺悟シナケレバナラス、其ノ心ガアレバ何モ強制シテモ構ハヌ、甘ンジテ受ケル、政府ハ兎ニ角シナイト言フ、ソレハシナイ方ガ宜イデセウ、然ラバ御尋シタイノハ、國家總動員法ノ一條ヲ何ノ必要ガアツテ發動サレルカ、目的ハ何處ニアルカ、斯ウ云フモノヲ發動サレテ行クト云フコトハ、私ハ裏面ニ於テ、是ハヤハリ公債ノ消化保有ト云フコトノ強制ニナリハセヌカト思フ、法律ヲ發動シテ、表面ハ強制ト云フコトハ謳ツテ居リマセヌ、併シ結局斯ウ云フコトデ行クト、煎ジ詰メルト公債ノ強制消化ニ持ツテ行クヨリ仕方ガナイ、十一條ヲ發動ヲ許サレルナラバ、其ノ理由ヲ承リタイ

○石渡國務大臣 總動員法十一條ノ問題ハ、是ハ主トシテ生産力擴充資金ノ充實ニ資シタイ、斯ウ存ジテ居ツタ譯デアリマシテ、一方ニ國債消化ノ重要デアリマス共ニ、今後ノ經濟界ノ大キナ問題トシマシテハ、ドウシテモ生産力擴充資金ト云フモノヲ、相當豐ニシナケレバナラス、隨テ此ノ總動員法十一條ノ發動ト云フモノモ、生産力資金ノ補給ヲ豐ニシタイ、斯ウ云フ考カラ出發シタ問題デゴザイマス

○松田委員 國家ハ生産力ノ擴充ト公債消

化、此ノ二途カラ此ノ事變下ノ經濟ヲ切抜ケナケレバナラヌト云フコトハ、ソレハ分ツテ居ル、ソレデ此ノ十一條ノ發動ナルモノハ、果シテ産業資金ノミカ、ノミノヤウ承ツテ置ケバソレデ宜シイノカ、アナタノ御言葉ハ今更申ス迄モナク、世界有史ノ上カラ考ヘテ見マシテ、曾テ今日マデ類例ノナイ日支事變ノ渦中ニアル大藏大臣トシテ御言葉デアリマス、申スマデモナイコト

デアリマスガ、一言一句御注意ヲ願ツテ置キタイ、是ハ産業資金ヲ滑ニスル爲ノ必要ニ應ジテノミヤルト、ソレナラ仰シヤルノカ、ソレ以外ニ何カ目的ハナイノカ、更ニ承リタイ

○石渡國務大臣 主タル目的ハ産業資金ノ圓滑ナル供給ニ資シタイ、斯ウ云フコトデゴザイマス

○松田委員 政府ハ強制的ニヤルト云フナラバ増税ヲ取ルノガ宜イノデスガ、増税モオヤリニナツテ居ル、ヤハリ増税ト云フノデナク、公債消化ノ上カラ云フト、吾々ハマダ政府ノヤリ方ガ分ラヌ事ガアル、譬ヘテ見マス、料理屋ノ料理何圓以上ノモノニハ税金ヲ課ケルトカ、或ハ遊興稅ヲ殖ヤストカ、或ハ新稅ヲ作ルトカ云フコトデ、増税ノ御方針ノヤウデアリマスガ、是ハ成ベ

ク料理屋デ餘計遊ベ、税金ガ餘計取レル、成ベク酌婦ヲ呼ンデ朝カラ遊ンデ居レ、ソレナラ遊興稅ガ餘計取レルト云フノデ増税ヲスルノデアリマスガ、但シハ稅ガ課ツテ物ガ高クナルカラ成ベク遊ブナ、節約セヨ、遊ブト高ク付カラ遊ブナト云フ方針デ、此ノ稅ヲ増額ナサル御考ヘデアルカ、ソレガ私共ニハ分ラヌ、ドチラニ重キヲ置イテ居ラレルノカ

○石渡國務大臣 勿論稅收入ニ重キヲ置イテ居ル譯デアリマセヌ、サウ云フヤウナ消費ヲ出來ルダケ節シテ欲シイト云フコトニ資シタイ爲デアリマス

○松田委員 今日料理屋ニ於テ朝カラ酌人ヲ呼ンデ遊ンデ居ルノハ、ドノ階級ガ遊ンデ居ルト大臣ハ思ハレルカ、コンナ遊興稅位ノコトハ、ピリツトモ應ヘナイ者ガ遊ンデ居ルノデ、ソレ等ノ方ニ向ツテ何カモウ少シヤリ方ガアルデヤナイカ、ドウモ政府ノヤリ方ハ頭隠シテ尻尾ヲ隠サヌヤウナヤリ方ヲヤツテ居ルノデハナイカと思ハレル、會社ノ賞與或ハ官廳ノ賞與ト云フモノヲ、一部分ハ公債デ以テ渡ス、斯ウ云フ方法モ宜イヤウデアリマスガ、其ノ受取ツタ公債ヲ彼等ガ今持ツテ居リマスガ、賞與ヲ受取ツテ公債ヲ貰ツタラ、直グニ安ク賣ツテシ

マツテ居ル、ダカラ一月ニ入ツテカラ小額公債ノ値ハ下ツテ居ルデヤアリマセヌカ、ソレデコンナ微々タル稅ヲ上ゲルヨリ、マダ〳〵取ル所ガアル、今アナタノ御答辯ヲ承リマス、稅ヲ餘計取ル考ヘナイ、遊ブト高ク付カラ遊ブナト云フ反面ノ刺戟ダト言ハレタ、斯ウ云フ所ヲ見レバ、コンナ微々タルコトヲヤラズニ、モツト他ニヤル方法ガ幾ラモアル、アナタガ今申シタ如ク、賞與モ或ハ何割ト云フモノヲ公債デヤツテ、アト現金ヲヤツテ居ルガ、其ノ公債ヲ直グ賣ツテ金ニ換ヘテ居ル、是デハ頭

隠シテ尻尾ヲサヌト云フコトニナル、ソコデ公債デ渡シタナラバ、其ノ公債ヲ預ル方法モ附ケ加ヘテヤラナケレバ、公債ト云フモノハ市場ニ溢レテ、サウシテ小額公債ノ値段ガ下ツテ來ル、苟モ是ダケノ公債ヲ發行消化シナケレバナラヌニ、公債ノ價格ガ下ツテハ消化ハ無論出來マセヌ、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ、政府ハ料亭ノ料理ヲ高クスル、遊興稅ヲ高クスルト云フヨリモ、モウ少シ外ニ多クノ金ヲ取ツテ贅澤ヲシテ居ル人ニ、公債ヲ割當テ持タセヨウト云フ意思ハナイノカドウカ承リタイ

○石渡國務大臣 賞與ノ一部ヲ公債デ渡シタガ、其ノ公債ヲ賣ル者ガアルデヤナイカ、ソレハ一部賣ラレルト云フコトハ仕方ゴザイマセヌガ、公債ノ大部分ガ賣ラレテ居ルト云フコトハ決シテゴザイマセヌ、ソレハ小額公債等ニ付テモ、私ハ賣ラレテ居ルモノモアルト存ジマス、又必要ノアル人達ハソレヲ賣ツテモ仕方ガアリマセヌ、寧ろ私共ハ郵便局ニ於キマシテ、之ヲ買進ルト云フコトハイカヌカラ、持ツテ來タ者ガアツタラ、ドン〳〵買ツテヤツタガ宜シイ、斯ウ云フヤウニシテ公債ノ値段ヲ下ゲタクナイ、ソレハ全く同感デアリマシテ、公債ノ値段ハ下ゲタクナイと思ツテ居リマス、實ハ昨年來郵便局デ賣リマシタ小額公債ハ相當返ツテ來ルノデハナイカ、見方ニ依ツテハ一割位或ハ返ツテ來ルノデハナイカと思ツテ居ツタガ、一割位ハ場合ニ依ツテ九割消化サレルノデアラナラバ、其ノ方ニ進ムベキモノデアル、斯ウ思ツタノデアリマシテ、之ヲ實行シタノデアリマスガ、今日預金部デ返ツテ來テ買上ゲテ居リマスモノハ極メテ少ク、一分七八厘位ノモノデアツテ、是ハ最初ニ考ヘテ居タヨリモ返ツテ來タ額ハ非常ニ少イノデアリマシテ、各人ガヤハリ賞與ノ一部トシテ受取ツタモノハ、自分デ保管シテ持ツテ居ルト云フコト

ガ言ヘルト思フノデアリマス、決シテ之ヲ市場ニ皆賣放スト云フ關係ノモノデハアリマセヌ、其ノ點ハ左様御諒承願ヒタイト存ジマス、此ノ公債ノ發行ニ付テハ、今後トモ郵便局ヲ賣出ス分ニ付テハ、相當額小額國債ヲ持ツテ欲シイと思ツテ居リマス、同時ニ幾分其ノ中カラ賣ラレテ、之ヲ買戻スト云フコトモ覺悟シテ居リマス、結局時價ニ依ツテ買戻スト云フコトガ、ヤハリ將來公債ヲ多額ニ消化シテ行ク所ノ一手段デアル、斯ウ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○松田委員 ソレハ大臣ガ郵便局關係ノコトダケヲ申サレタノデアリマス、サウデヤナイ、色々金融機關ガ出來テ、低金利ノ進行ト共ニ、高利貸ガ貸ス金ノ處置ニ困ツテ、隨分公債ヲ買上ニ廻ツテ居ル、ソレハアナタノ方デハ分ラヌ等デアル、御分リニナラヌノモ無理ハアリマセヌガ、一面ニ於キマシテ——郵便局ダケノコトヲ捉ヘテ議論ササレルコトハ、是ハ間違ヒナイノデアリマス、ソレガ戻ツテ來ルト、アト公債ヲ發行シテ消化スルノニ差支ヘテ來ル、遊金ヲソレニ廻シテ、ソレヲ安ク叩イテ買ツテ居ル、公債ノ相場ナンカヨク知ラス者ガ貰ツテ居ルノダカラ、ソナモノカナアト思ツテ賣ツテシマフ、ダカラ一ツノ方法ヲ考ヘルト、一方

ニ於テ又ソレヲ遁レヨウト云フ方法ガ出來テ來ル、デアルカラソレヲ考ヘテ政府ガ何モ彼モオヤリニナラヌト、將來公債ノ消化ガ困難ナヤウニ思ハレル、又今ノ言葉デ、ソレハ賣ラレテモ仕方ガナイ、公債ノ保有ハ強制ハセヌ、貯蓄ハ強制ハセヌ、渡シタ公債ハ賣ラレテモ仕方ガナイデハ、ドウモ將來此ノ公債ヲ消化シテ行クコトガ出來ルト云フコトニ付テ、吾々疑ハザルヲ得ナイノデアリマス、併シ其ノ點ハ時間ガアリマセヌカラ、此ノ邊デ打切ツテ置キマス

次ニ政府ハ時局ノ事業ニ付テ、所謂臨時増徴稅ト云フモノヲ取ツテ居ル、是ハ當然ノコトデアル、吾々ハマダ其ノ額ガ少イと思フ、所デ公債ヲ發行シタガ爲ニ餘計金ヲ儲ケタ者ニハ、ヤハリ臨時増徴稅ヲ課シテ居ルカ、之ヲ承リタイ

○石渡國務大臣 公債ヲ賣ラレルコトヲ希望致シテ居ル譯デハアリマセヌ、公債ヲ持ツテ居ル者ハ、勿論ソレヲ持ツテ居テ欲シイと思ツテ居リマス、思ツテ居リマスガ、萬已ムヲ得ズシテ賣ラレル場合ニハ買上ゲテ行ク、是ガヤハリ多額ノ公債ヲ發行シテ行ク一ツノ途デアルト思ツテ居リマス、ソレカラ安ク叩イテ之ヲ買ツテ居ル者ガアルト云フコトハ、私共ノ耳ニモ折々入ツテ參

リマス、是ハ一面ニ於テ郵便局ガ買戻ルモノダカラ、一面ニ於テサウ云フ現象ガ起ルノデアル、斯ウ云フコトヲ屢、聞クノデアリマス、ソレデアリマスカラ、一面ニ於テ郵便局ニ持ツテ來タ者ガアツタナラ、是ハ買ツテヤツタラ宜シイ、決シテ買戻ツテハイカス、斯ウ云フコトヲ申シテ居ルノデアリマシテ、ソレハ仰シヤル通り、不馴レナ點モゴザイマセウガ、漸次馴レテ來ルニ從ツテ、サウ云フ弊害ハ私ハ減ツテ來ルノデハナイカト思ヒマス、今仰シヤツタヤウニ、安ク賣ルダケデモ是ハ非常ナ弊害ガゴザイマス、此ノ點ニ付テハ一ツ十分考究シタイト存ジマス、ソレカラ其ノ次ノ御尋ノ公債ヲ發行シテ居ル者ニ對シテ特別ノ稅金ヲ課ケテ……

○松田委員 サウデハナイ、政府ガ公債ヲ發行サレタガ爲ニ、餘計利益ヲ得テ居ル者ニ對シテハ、是ハ時局ノ公債ダカラ、私ハソレハ特別ノ利益ダト思ヒマスガ、ソレ等カラ稅金ヲ取ツテ居ルカト云フノデス

○石渡國務大臣 公債ヲ多ク發行シタガ爲ニ儲ケタ者ニ對シテ課稅シテ居ルカ、斯ウ云フコトデゴザイマスカ
○松田委員 具體的ニ申上ゲマセウ、國ガ公債ヲ發行サレタガ爲ニ、ソレヲ取扱ツテ

手数料ヲ餘計取ツテ居ルモノガアルノデアリマス、日本銀行ハ百十萬圓バカリ昨年ノ下半期ニハ利益ガ餘計アツタ、其ノ公債ノ發行ノ手数料ト利息ノ鞘デ以テ餘計ノ利益ガアツタ、之ニ臨時増稅ヲ課ケテ居ラレルカ
○石渡國務大臣 日本銀行ニ對スル負擔ノ問題ハ、是ハ御承知ノ通り日本銀行納付金ト云フモノガゴザイマシテ、多額ノ納付金ヲ納メサセテ居リマス、其ノ納付金ハ、是ハ恐ラク今日ノ臨時利得稅ヨリモ、更ニ重イ位ノモノデゴザイマシテ、結局今日普通ノ儲ケ以上ノ儲ケニハ、四分ノ三程度ノモノヲ納メテ居リマス、サウ云フモノヲ納メマシタ後ノ利益ノアツタモノニ付テハ、是ハ所得稅、營業收益稅、臨時利得稅、サウ云フモノヲ皆納メルコトニ相成ツテ居リマス、相成ツテ居リマスガ、併シ納付金ガ多額デアリマスノデ恐ラクハ此ノ納付金ニ依ツテ大半ノモノヲ政府ニ納メテ居ルノデゴザイマスカラ、其ノ點ハ左様御諒承願ヒタイト思ヒマス

○松田委員 ドウモワカシイデハナイデスカ、日本銀行ハソナ世帯ノ小サナモノデハナイデセウ、近頃ハ一割ノ配當ヲシテ居ル、一割ノ配當ヲシテ居ルノデス、政府ハ民間ノ會社ニ向ツテハ成ベク配當ヲ餘計ス

ルナ、今現在六分ノ配當ヲシテ居ルモノヲ一割ニスルト云ヘバ、中々許可ハサレハジマスマイ、ケレドモ日本銀行ハ一割ノ配當ヲシテ、マダ積立金モ置ク、昨年ノ末ニハ百十萬圓バカリ前期ニ比シテ餘計アツテ、利益ガ餘ツテ仕方ガナイ、如何ニ日本銀行ト雖モ兌換券發行カラ來ル所ノ納付金ハ出スカモ知レナイ、出シテモ是程殘ルデハナイカ、出シテモ是ダケ殘ル、アナタ方ノ方針カラ申シマス、民間ノモノハ今マデ百圓儲ケテ居ツタモノガ、此ノ時局柄産業ガ勃興致シテ二百圓ノ儲ケニナツタ、サウシタナラバ元ノ百圓デ暮シテ、餘計儲ケタ百圓ダケハ貯蓄ニシロ、大體其ノ方針デ公債ヲ消化サセテ居ルノデハナイカ、サウスルト日本銀行ハ公債ヲ發行シタ爲ニ、利息ノ鞘ヲ餘計取ツタ、手数料ヲ餘計取ツタ、今マデヨリ百十萬圓モ餘計取ツタ、サウ云フモノハ半分取ツテモ構ヒマセヌ、ソレデモマダ一割ノ配當ガ出來ル、ソシテ金ヲ御取リニナラズシテ、小商人ニ向ツテ營業稅ヲ兎ヤ角言ウテ見タリ、今日此ノ頃僅ナ月給取カラ所得稅ヲ取ルヤウナコトヲシテ見タリ、ソレハ大局ヲ見ヌ方針デアリマス、ソシテ大局ヲ見ヌ方針デ以テ將來ノ公債ガ消化出來ルカ、何故之ニ對シテ増徴稅ヲ取レヌ

ノカ、其ノ理由ヲ承リタイノデアリマス
○石渡國務大臣 ドウモ仰シヤルコトガ能ク分ラヌノデスガ、日本銀行ノ儲ケニ付テハ、是ハ既ニ昭和八年ニ法律案ノ御審議ヲ御願シマシテ、サウシテ日本銀行ノ儲ケニ付テハ是ダケノ納付金ヲセシメル、斯ウ云フコトデ御決定ヲ願ツテ居ルノデゴザイマス、其ノ法律通り吾々ハ施行致シテ居ル次第デゴザイマス、其ノ法律ニ依レバ、此ノ利益ニ對シマシテ最高四分ノ三ト云フモノヲ納付金トシテ納メシメルト云フコトデアリマシテ、日本銀行ハ一箇年間ニ、昭和十三年度ニ於キマシテハ、千三百萬圓ノ納付金ヲ致シテ居リマス、ソレデアナクノ仰セハ、臨時利得稅ヲ徵ツテ居ルカドウカ、斯ウ云フ御話デアリマスガ、千三百萬圓ノ納付金ヲセシメルト云フコトガ、是ハ事實上税金デゴザイマス、税金デゴザイマスカラ、サウ云フモノヲ見テ行クト、臨時利得稅ガ、法律ノ命ズル所ニ依ツテ課セルモノデアラナラバ、日本銀行ト云フモノヲ免除シテ居リマセヌ、免除シテ居リマセヌカラ、當然臨時利得稅ヲ納メルデセウ、納メルデセウシ、又ソレダケノ納付金ヲシタガ爲ニ、臨時利得稅ヲ納メナクテモ宜シイト云フコトデアレバ、ソレハ納メナイデモ宜シイデセ

ウ、ソレハ一ニ法律ノ命ズル所ニ依ツテヤツテ居ルノデアリマシテ、日本銀行ヲ特別ニ扱ツテ居ルト云フコトハ決シテゴザイマセヌ、若シ特別ニ扱ツテ居ルト云フコトデアラナラバ、多額ノ納付金ヲ取ツテ居ル、斯ウ云フコトデゴザイマス
○松田委員 質問ヲ致ス者ハ或ル一ツノ目的ヲ置イテ、其ノ目的ニ到達スル爲ニ、質問ヲ實ハ致シテ居ルノデアリマス、法律ヲ法律ト言ハレマスケレドモ、法律ハ變ヘラレヌモノデスカ、何時デモ變ヘラレル、大體個人ガ百萬圓利得アルトシタナラバ、ドレダケ税金ヲ拂ツテ居ルト思ヒマスカ、百萬圓ノ個人ノ所得者ハ、百萬圓デハ税金ハ足リマセヌ、個人ニ向ツテハ斯ノ如シ、日本銀行ハ政府ノ預金ヲ預ツテ極メテ安イ利息デアル、ソレデ其ノ利息ノ鞘ト云フモノハ、ドレダケ御取リニナツテ居ルカ、今ヤ國民ノ精神ノ總動員ヲ致シテ、此ノ事變ヲ切抜ケ、東亞再建ヲヤラナケレバナラス日本ノ國情デアル際ニ、日本銀行ハ此ノ公債ヲ發行スル時ニ、手数料ノ如キモノハ、モウ少シ犠牲ヲ拂ハシタナラバドウカト云フコトヲ、煎ジ詰メタコトヲ御話スル、御答辯ヲ承リタイ

ハ、何モ別ニ手数料ヲ拂ツテハ居リマセヌ、國債取扱事務トシテ日本銀行ニ拂ツテ居リマスモノハ、是ハ日本銀行ガ事務ヲ分擔シテ居リマスカラ、ソレニ對シテハ其ノ事務費ハ負擔致シテ居リマスガ、他ニ別ニ手数料ヲ拂ツテ居ルコトハゴザイマセヌ、是ハ何カ御間違ヒデハナイカト思ヒマス、ソレカラ百萬圓ノ儲ケガアツタ個人ニ對シテ、百萬圓以上ノ税金ヲ徵ルト云フヤウナコトハ、是ハ左様ナコトハゴザイマセヌ、日本銀行ガ百萬圓儲ケガ餘計アツタト云フコトデアラナラバ、ソレニ對シテハ少クモ四分ノ三納付金ヲ納メシメテ居リマス、其ノ他ニ尙ホ臨時利得稅ニ引掛リ得ルナラバ、ソレハ臨時利得稅モ納メマス、サウシテ不當ニ日本銀行ニ對シテ利益ヲ與ヘテ居ルト云フコトハナイ積リデゴザイマス
○松田委員 ナイ積リデゴザイマス云フ御話デアリマスガ、隨分此ノ公債ヲ擔保ニ入レテ金ヲ借りル者カラ手数料ヲ取ツテ居ルト云ヒマス、サウ云フモノハ、モウ少々安クシタラドウカ、ソレカラ百萬圓ノ個人ノ所得ニ對シテ百萬圓徵ツテ居ラス、ソレハ直接國稅ノコトデアリマス、地方稅ヲ入レルト百萬圓デ足リマセヌ、私ガ稅ト云フノハ、地方稅モ國稅モ混ゼテノ話ヲ申上げ

テ居リマス、其ノ計算ガハツキリ付イテ居
ツタラ、百万圓所得ノアル者ニハ地方税ハ
ドレダケ、直接國税ハドレダケト云フコト
ヲ御示ヲ願ヒタイ

○石渡國務大臣

百万圓以上ノ所得者ニ對
シテ、百万圓以上ノ負擔ニナルコトハアリ
マセヌ、是ハ大體ニ於キマシテ制限致シテ
居リマスコトハ御承知ノ通りデアルト存ズ
ルノデアリマス、決シテサウ云フヤウナコ
トハゴザイマセヌ、若シ例ガアリマシタラ
御示ヲ戴キタイト思ヒマスガ、私共ノ方ニ
於キマシテモ、一應調べマシテ御答シマ
ス、ソレカラ日本銀行ガ公債ヲ擔保ニシテ貸
スニ付テ手数料ヲ取ツテ居ルト云フ御話デ
ゴザイマスガ、是ハ手数料デハゴザイマセ
ヌ、是ハ貸金ノ利子ダト思ヒマスガ、國債
ヲ擔保ニシテ貸スニ付テ利子ヲ取ル、是ハ
今日日歩九厘デ貸シテ居リマスノデ、九厘
ト云フコトハ、昨年デゴザイマシタカ、一
昨年デゴザイマシタカ、引續キ引下ゲタ率
デゴザイマシテ、今日ノ市場ノ率カラ行キ
マシテハ、私ハ高イ率トハ思ハヌノデアリ
マスガ、尙ホ御注意ニ依ツテ能ク一ツ考ヘ
マス、決シテサウ高イ率デアルトハ思ツテ
居リマセヌ

○松田委員

一遍御調願ヒタイノデスガ、

百万圓以上ノ所得者ニ對シテ地方税ガドレ
ダケ——地方税ハ御分リハナイカ知ラヌト
思ヒマスガ、一ツ御調願願ヒマス、要スル
ニ日本銀行モ斯ウ云フヤウナ利益ガ多イ、
利益ガ多イト云フヤウナコトハ、他ノ銀行
ナラ率ヲ知ラズ、斯ウ云フ國家ノ非常時ニ
際會致シテ居ル時ニ、日本銀行ノ利益ガ多
イ、利益ガ多イト云フコトハ、餘リ國民ニ
向ツテ公債消化ノ上ニ好イ影響ハ與ヘマセ
ヌ、是等ノ點ニ付キマシテハ、最善ノ御注
意ヲ願ヒタイノデアリマス、ソレカラ政府
ハ小額ノ割引公債ヲ發行スルヤウニ聞イテ
居リマスルガ、一體貯金ヲスル時ニ、公債
消化ニ充テルベキ貯金ヲスルト云フノハ、
購買力ノ繰延デハナイカト思フノデアリマ
ス、今買ヒタイ物ヲ買ハヌデ、節約シテ貯
金スルト云フノダカラ、購買力ノ繰延ノヤ
ウニ思ヒマスルガ、大臣ハ何ト御心得ニナ
リマスカ

○石渡國務大臣

購買力ノ繰延ト申シマス
カ、兎ニ角物ヲ買ハナイデ蓄メテ置イテ貴
ヒタイ、斯ウ申シテ居ル次第デアリマス
○松田委員 物ヲ買ハヌデ置イテ貯金シテ
貴ヒタイト云フノデスカラ、詰リ購買力ノ
繰延ナノデス、サウシテ政府ガ小額割引公
債ヲ出スト云フノデスガ、今吾々ガ五圓ノ

物ヲ買ヒタイト思フ、所デ是ハ目下事變下
デアルシ、東亞再建設ノ時期デアルカラ、
ソナナ物ヲ買ウテ居ツテハ公債ハ消化出來
ヌ、假令一圓デモ貯金シナケレバナラヌト
云フノデ、五圓ノ物ヲ買ヒタイケレドモ、
買ハヌデ貯金スルト假定シマスルガ、サウ
スルト勸業債券——貯蓄債券モ同ジヤウ
ナモノデスガ、五圓ノ公債ガ十七年向
フデ七圓五十錢ニナル、サウスルト今買
ヘル物ガ十七年後ニ五圓デ買ヘレバ、ソ
レハ二圓五十錢ノ利息ニナルガ、ソレヲ
買ヘナンダ場合ニドウナルカ、今五圓ノ物
ガ十七年向フニ十圓ニナツタ場合ニハドウ
ナルカ、二圓五十錢ノ利息ガ無利子ニナツ
テシマツテ、マダ二圓五十錢損ダト云フコ
トニナリマス、ソレデ保險ノ掛込ノ金等モ、
物價騰貴ノ折柄大分支障ヲ來シテ居ル、ダ
カラ政府ハ小額公債デアラウガ其ノ他ノ公
債デアラウガ、割引公債ヲ發行シテ、十七年
向フ位デ元利共ニヤラウト云フ公債ヲ出ス
トスルナラバ、十七年間ニ於ケル物價騰貴
ノ額ニ付テ政府ハ其ノ公債ノ持主ニ對シテ
保障スルコトハ出來ナイカ、サウスレバ幾
ラデモ持ツデアリマセウ、是ガ今五圓ノ物
ガ向フデ五圓デ買ヘヌト云フヤウナコト
デ、買ハヌデ置クト云フヤウナコトニナツ

○石渡國務大臣

實際問題トシテ、松田サ
ンノ仰シヤルヤウナ點ニ付テ、考ヘテ居ル
人ハアルデアラウト存ジマスガ、此ノ物價
騰貴ト云フ問題ト、貯蓄獎勵、公債ノ保有、
保險ノ掛金ト云フヤウナ問題トハ、相當相
關聯シテ考ヘテ行ク必要ノアルコトハ御説
ノ通りデアリマス、ソレデアリマスカラ、
一面ニ於キマシテハ物價騰貴ヲ餘程抑ヘル
必要ガアルノデアリマシテ、今仰シヤイマ
シタ十七年後ニ於ケル物價騰貴ヲ保障セヨ、
物價ノ騰貴率ヲ保障セヨト仰シヤルコトハ、
實際問題トシテハ中々困難ナ問題デアルト
存ジマス、ソレデアリマスノデ、一面ニ於
テハ消費ノ節約ヲナシ、貯蓄ヲシテ、物價
ヲ引上ゲナイト云フコトニ努メルコトノ必
要ナコトハ勿論デゴザイマス、隨テ政府ト
シマシテモ、一面ニ於キマシテハ貯蓄ノ獎
勵、一面ニ於キマシテハ物價騰貴ノ抑制、
此ノ二ツノ問題ヲ重要ナ問題トシテ考ヘテ
居リマス次第デアリマス

○松田委員

サウ云フ物價騰貴ノ保障デモ
國民ニ向ツテシテヤレバ、是ハ随分大キナ
公債ヲ發行シテモ消化ハ出來ルダラウト思

ヒマスガ、吾々ハ斯ウ云フ時ニハ色々ノヤリ方ヲヤツテ見テ、公債消化ニ努ムベキデアルト思ツテ、今ノ質問ヲシテ見タノデアリマス、併シハ無理ダト云フコトハ承知シテ居リマス、ソレデ物價騰貴ハ抑ヘテ行

ニシタイモノダと思ツテ、目下研究ヲ進メテ居リマス

カナケレバナラスト言ハレマスガ、一體大臣ハ今物價ハ何割騰貴シテ居ルト思ハレカ、日本銀行ノ調査デハ、事變前ト比ベテ二割八分ダト言ハレマスガ、中々闇相場ト云フモノガ出来テ、ソナナ二割八分ヤ三割八分ドロノ騰貴デハアリマセス、物ニ依ツテハ三倍位ニナツテ居ル物モアリマスガ、是ダケ物價ガ騰貴シテ來タトスルナラバ、ソナナ小額公債ヲ出シテ、快ク國民ガソレヲ消化出來ルカドウカ、闇相場ニ付テハ、豫算委員會デモ堤君邊リカラ御尋ガアツタヤウデアリマスガ、闇相場ト云フモノヲ何

○松田委員 願クバ此ノ闇相場トカ、或ハ官界方面ニ於キマシテモサウデアリマスガ、近頃闇不緊張 緊張振が足ラナイ、闇ノ不緊張ト云フモノガアルサウデアリマスカラ(笑聲)折角斯ウ云フ點ニ對スル御研究ヲ願ヒマシテ、政府モ國民モ共ニ力ヲ協セテ、此ノ時局ヲ切抜ケテ行クヤウニ御努力ガ願ヒタイ、マダ餘地ハ澤山アリマス、ソレト一昨年ノ災害ト昨年ノ災害トハ、少シ昨年ノ方ガ多カツタヤウニ思ハレマスノデスガ、其ノ額ハ御分リニナツテ居リマスルカ、其ノ起債ガドレダケ餘計ニ許サレテ居ルカ、復舊ノ爲ノ起債デゴザイマス、其ノ數字ハ表ニアルカモ知レマセヌガ、私ハ實ハ一昨日手ニ入レマシテ、之ヲ十分ニ見テ居ル暇ガナカツタノデス

○石渡國務大臣 闇相場ノ問題デアリマスガ、闇相場ト云フモノガ、實際上相當行ハレテ居ルト云フコトハ、是ハヨク聞ク話デアリマスガ、闇相場ニ付テハ、之ヲ抑壓スル途ニ付テ、昨年來種々考究シテ居リマス、ソレデ今回物價委員會モ之ヲ擴大強化シマシテ、闇相場ニ付テハ何トカシテ之ヲ取締ツテ、サウ云フコトノ行ハレナイヤウ

○松田委員 後デ戴ケマスカ

政府ハ公債發行額ガ多イカラト云フノデ、地方ノ災害復舊ニ要スル起債ヲ認可スルノニ手加減ヲ加ヘルト云フヤウナコトハ、成ベク此ノ際ニ御考ヲ願ツテ、出來ルダケ復舊ヲ急イデサシテ貰ヒタイト云フコトハ、産業ノ上カラ是非必要デアルト存ジマス、御注意ヲ御願申上ゲテ置クノデアリマス、ソレカラ政府ノ支拂、放出金ガ大分殖エテ來タ、ソレガドノ方面ニ浸潤シテ居ルカ、昨年ノ上半期ノ如キハ一向地方ニハ浸潤ヲシナカツタヤウデアリマス、併シ下半年期ニナツテカラ大分地方ニモ浸潤ヲ致シテ參リマシテ、地方銀行ハ實ハ今金ガ大分手持ニナツテ居リマス、所ガ相當ノ利廻リニ廻ル社債ノ如キハ中央デ皆消化シテシマウテ、地方ハ一向廻リマセヌ、サウスルト地方銀行ガソレナラバ何處ニ流スカト云フト、公債消化ニ充テテ行クヨリ仕方ガナイノデスガ、是モ中央集權ト申シマスカ、所謂中央ノ大銀行ヲ大藏省ガ擁護サレ過ギヤシナイカ、地方銀行ヲ御忘レニナツテ居ラレルノデヤナカラウカト思ハレルノデスガ、ドウデスカ

御説ノ如ク地方銀行ノ預金モ、近時増加シテ參リマシタ結果、其ノ投資ニ惱ンデ居ルト云フ噂モ承ツテ居リマス、隨ヒマシテ出來得ル限り地方銀行協會トモ連絡ヲ執リマシテ、一流社債其ノ他ヲ地方ニ行クヤウニ致シタイト心掛ケテ居リマス、尙ホ又御話デアリマスルガ、一例トシテ申上ゲタイト思ヒマスルコトハ、設店地ノ問題等ニ付キマシテモ、大藏省ハ決シテ中央ノミヲ見テ居ナイト云フ一例ヲ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、大都會附近ニ於キマシテハ、大都會ノ銀行ニ支店ノ設置ヲ認メテ居リマスガ、地方ニ於キマシテハ地方銀行ヲ主トシテ考ヘテ居リマス、斯ノ如ク、中央地方ヲ通ジマシテ、一視同仁ノ精神ヲ以テ金融機關ニ對處致シテ居ル次第デゴザイマス

○松田委員 然ラバ更ニ御同致シタイ、此ノ社債引受ノ「シンジケート」團ニ地方銀行ヲ入レルヤウナ御考ガアルノデスカ、ナイノデスカ

○入間野政府委員 只今ノ所デハ主トシテ中央ノ銀行、若クハ名古屋ノ銀行等ガ加ハツテ居リマスルガ、其ノ點ニ付キマシテモ、出來ルダケ地方銀行ノ利益ノ爲ニ篤ト慎重ニ考慮シタイト考ヘテ居リマス

○松田委員 今ノ御答辯デ大體満足ハ致シ

○松田委員 今ノ御答辯デ大體満足ハ致シ

マス、私ハ地方ト中央トヲ差別的ニシテ居
ルト云フコトヲ申上ゲルノデハナイノデス
ケレドモ、事實ガサウ云フ風ニナツテ來
テ居ル、ソレデ地方ノ銀行ヲ社債ノ「シン
ジケート」團ニ入レテ居ラスト云フコトハ、
何ヨリノ證據デス、ソレト何モ公債ヲ消化
セスト云フノデハナイ、消化セスト云フノ
デハナイケレドモ、日本銀行ガ利益ガ多イ
ト云フハ、東京ノ五大銀行ガ利益ガ多イト
云フハ、ト云フヤウナコトデハ、ソレナラ中
央デ此ノ社債ガ全部消化出來テシマツテ、
地方デ消化シナクテ宜イカト云フト、サウ
デヤナイ、公債ノ消化ハ地方ノ方ガ大切デ
ス、ダカラ地方ニモ公債ヲ消化セシメネバ
ナラスト云フヤウナコトニナツテ來ル、地
方ヲ事實ニ於テハ忘レラント居ルヤウナ
コトニナツテ居リマス以上、「シンジケー
ト」團等ノ組織ニ付テハ、地方ノ銀行ヲ其
ノ中ニ加盟サシテ貰フコトガ當然デハナカ
ラウカト思フ、支店ノ設置問題ニ付テハ、
餘程巧ク御考ニナツテ、地方銀行ヲ主トシ
テ御考ニナツテ居ルト云フコトハ、感謝ス
ルヨリ外ナイノデアリマス、ソレカラ勸業
銀行ガ、今銀行局長カラ御答ニナツタ銀行
ニ關聯ヲ致シテ居リマスカラ、一寸御伺致
シテ見タイ、勸業銀行ハ多クノ農工銀行ヲ

合併致シタ、ソレデ當ニ國家ハ公債ノ消化
ノミデ行ク譯ニ行カス、ヤハリ産業ノ開發モ
シテ行カナケレバナラスト云フ所カラ見マ
シテ實聞ヲ致スノデアリマスガ、其ノ合併
シタ結果慰勞金ヲ餘計ニヤツタリ、積立
金ヲ皆ニ配ツタリナンカシテ、大分金ガ
減ツテ居ルト云フノデ、其ノ合併シタ所
私ノ縣等ハサウ云フ風ニ思ヒマセヌ
ケレドモ、方々デ聞クノハ勸業銀行ハ貸
付ケタ金ノ取立テニ掛ツテ居ツテ、貸付ト
云フモノニ重キヲ置イテ居ラスト云フ、ソ
レデ或ル支店ノ如キハ預金ガ少クテ貸付ガ
多カツタガ爲ニ、支店長ガ免職ニナツタト
云フ例ガアルサウデス、サウ云フコトデハ、
農山漁村ト云フモノノ産業ノ開發ト云フモ
ノハ、ドウシテ出來ルノデアルカ、尙ホ不
動産ノ貸付等ニ付テハ、大イニヤラナケレ
バナラスト云ツテ新聞ニハ謳ツテ居リマス
ケレドモ、實際ハ事實ノ價格ノ三分ノ一チ
ヨット位シカ貸シマセヌ、ソレデハ勸業銀
行ハ何デ生キテ居ルカト云フト、ヤハリ短
期ノ金ヲチヨイ／＼貸シテ居ルト云フコト
ガアル、サウスルト勸業銀行ノ使命ト云フ
モノヲ履違ヘタヤウナ行動ヲ執ツテ居ル點
ガアルノデアリマス、斯ウ云フヤウナコト
デハ産業資金ニ廻ルベキモノデモ、公債消

化ノ資金ニ廻ルベキモノデモ、金ヲ儲ケナ
ケレバヤハリ公債ノ消化ト云フモノハ出來
スト云フノデスカラ、其ノ金ヲ儲ケサスノ
ニ資金ヲ貸スト云フノニ、コンナヤリ方デ
ハ十分地方ニ於テハ産業ノ開發ガ出來マセ
ヌ、之ニ對シテ何か大藏省ノ方々御考ニナ
ツテ居ルコトガアレバ承リタイ
○石渡國務大臣 松田サンノ御尋デアリマ
スガ、此ノ一兩年勸業銀行ニ金ガ還ツテ來
ル、斯ウ云フコトハ事實デアリマス、寧ロ
勸業銀行ノ當事者トシテハ、金ヲ貸スト云
フコトニ專念シタイト云フ考ヲ持ツテ居ル
ヤウデアリマスガ、存外金ガ出マセヌ、恐
ラク今御話ノゴザイマシタ預金ヨリ貸付ガ
多イカラ、支店長ヲ免職シタト云フヤウナ
コトハ全然ゴザイマスマイ、勸業銀行トシ
テモ出來ルダケ還ツテ來タ金ヲ新シク貸サ
ウトスルコトニ、今日苦心致シテ居リマス、
之ニ付テハ今アナタカラモ色々御注意モゴ
ザイマシタ、資金ノ期間、利率、ソレカラ
評價ノ仕方、是等ニ付テ將來餘程攻究シテ
行ク必要ガアルト思フノデアリマス、此ノ
コトハ此ノ一兩年勸業銀行ニ金ヲ借りニ來
ル者ガ減ツテ居ル、少クナツテ居ル、隨テ
金ガ餘リ貸サレナイ、斯ウ云フ結果ニハ御
說ノ通りニナツテ居ルト存ジマス、此ノ金

ヲ如何ニシテ農村金融ト云フ方面ニ主トシ
テ持ツテ行クカト云フコトニ付テハ、能ク
一ツ研究シタイト思ツテ居リマス、今日ノ
實情ハアナタノ仰シヤツタヤウナ點ガ多分
ニアルト存ジマス
○相田政府委員 先程松田サンノ御質問ノ
災害復舊ノ爲ノ地方債ノ起債額デゴザイマ
スガ、十二年ト十三年ト比ベマシテ、是ハ四
月カラ十二月マデノ各ノ數字デアリマス
ガ、十二年ハ八百八十二萬圓、十三年ハ千
五百萬圓トナツテ居リマス
○板谷委員長 松田サンニ御伺シマスガ、
マダ相當ニアリマスガ——實ハ大藏大臣ニ
對スル質問ノ通告モ相當ニアリマスガ、午
後ハ豫算分科會ニ御出席ニナルト云フノ
デ、御出席ガ出來ヌサウデアリマス、ソコ
デ皆サンニ御相談シタイコトハ、此ノ委員
會ニ付託サレテ居ル公債發行案ハ、豫算ト
併行スル問題デアリマスカラ、十分ニ御審
議ヲ願フコトトシ、又拓殖銀行ノ改正法案
ハ、一昨日御同意ヲ得マシタ通り切離シテ
後廻シニスル、ソレデ餘ノ三案ニ付テハ、
是ハサウ大シタ問題デモナイヤウデアリマ
スカラ、之ニ對スル質疑ヲ集中シテ戴キマ
シテ、現在政府ノ提出案ガ遅レテ居ル關係
カラ、本議場ニ於ケル議案モ無イト云フヤ

ウナ話デアリマスカラ、之ヲ先ニ片付ケタ
イト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ
〔賛成〕異議ナシト呼フ者アリ

○松田委員 サウスルト大臣ニ對スル此ノ
案ニ付テノ質問ハ是デ打切ルノデスカ

○板谷委員長 打切リマセヌ、マダ質問ノ
通告モ相當アリマスカラ、豫算ト併行シテ
此ノ問題ハユツクリヤラウト思ヒマス

○松田委員 大臣ニ對スル質問ハ此處デ留
保シテ置イテ宜シウゴザイマスカ

○板谷委員長 差支アリマセヌ——ソレデ
ハ午後ハ今申上ゲタ其ノ他ノ法案ニ對シテ
質問ヲ集中シテ戴キマシテ、ソレニ對スル
大藏省府委員並ニ關係各省ノ大臣ナリ、
或ハ政府委員ニ出席ヲシテ貰フヤウニシタ
イト思ヒマス、ソレデハ休憩致シマシテ、
午後一時半カラ開會致シマス

午後零時四分休憩

午後一時五十分開議

○板谷委員長 引續キ會議ヲ開キマス、午
前中諸君ノ御同意ヲ得デアリマス通り、午
後ノ質疑ニ付キマシテハ、作業會計法中改
正法律案、海軍工廠資金會計法中改正法律
案並ニ兌換銀行券整理法中改正法律案、
農業再保險特別會計法案、此ノ四案ニ對シ
テ質疑ヲ集中シテ戴キタイト云フ申合セデ

アリマス——松尾君

○松尾委員 私ハ作業會計法中改正法律案
ニ關シマシテ、海軍當局ニ御尋ヲ申上ゲタ
イト思ヒマス、此ノ事變ニ因リマシテ海軍
火藥廠ヲ擴張サレルニ至リマシタコトハ、
是ハ當然ナコトト存ジマス、相當澤山ナ消
費ガ起ツテ居ルト思ヒマス、併シ尙ホ將來
ニ備ヘル爲ニ、海軍デ使ハレマスル爆藥等ト國
内産業トノ關係ニ付テ伺ヒタイノデスカ、大
體國產デ以テ賄ガ付ク、即チ全部ガ國產品
デ賄ガ付ク御見込デアリマスカ、只今モサ
ウ云フ狀態デアリ、將來モサウ云フコトヲ
豫定出來ルモノデゴザイマスカ、是ハ事祕
密デアレバ強ヒテハ承リマセヌガ、伺ツテ
見タイト思ヒマス

○山本政府委員 海軍ノ火藥製造原料ハ、
只今ノ所デハ國內品デ全部間ニ合フ豫定デ
ゴザイマス

○松尾委員 最近鑛山熱ガ流行ヲ極メテ參
リマシテ、爆發藥ノ要求モ相當多クナツテ參
ツテ居ルノデゴザイマス、其ノ配給如何、
及ビ爆發物ノ價格ガ高クナルト云フコト
ハ、鑛業家ニ取ツテ相當影響スル所ガ大キ
イノデゴザイマス、殊ニ小鑛業家ガ小サナ
鑛山ヲ探鑛、試掘致シマスルノニ、火藥ノ
價ト云フモノガ餘程企業ニ關係ヲ持ツノデ

アリマス、然ルニ最近是ガ段々價ガ高クナ
ツテ參リマシテ、殊ニ配給上少シ不足ヲ告
ゲルト云フヤウナコトモ言ヒマシテ、鑛業
家ハ憂慮致シテ居ルノデアリマス、此ノ價
格ヲ高クナラスヤウニ、モツト安クナルヤ
ウニ、一ツ海軍省アタリノ御心配ヲ願ヘヌ
モノカト思フノデアリマス、ソレハ固ヨリ
軍需品デアリマシテ、先ヅ第一ニ必要ナモ
ノハソチラニ取上ゲラレ、残りヲ民間ノ需要
ニ供シテ居ルト思ヒマスカラ、民間ニ不足
ガ起ツテ來ルノハ已ムヲ得スコト思ヒマ
スガ、海軍省ノ御取扱ニ依ツテハ、餘リ値
段モ上ゲズ、又相當供給量ヲ増スコトモ出
來ヨウト思フノデアリマス、非常ニ最近此
ノ點デ鑛業家ガ心配致シテ居リマスノデ、
サウ云フ點ニ付テハドウ云フ風ニ御考ニナ
ツテ居ラレマスカ、即チ價格ヲウント安クシ
テ貰ハナケレバ鑛業ノ企業ガ起ラナイ、鑛
業ノ企業ガ起ラヌト云フコトニナルト、生
產擴充ニ大關係ガアルト云フコトハ御承知
ノ通りデアリマス、金ノ產額、其ノ他銅、
鐵、硫黃或ハ錫、「アンチモニー」、水銀、各
種ノ鑛業ハ此ノ小サナ企業カラ起ツテ參ル
ノデアリマシテ、企業ノ初ニ當ツテ火藥ガ
高イト云フコトハ、餘程事業ノ將來ニ關係
致シマスカラ、價ガ昂騰シナイヤウニ御配

慮願ヒタイト云フ希望デアリマス、之ニ對
シテ御意見ガアレバ伺ツテ置キタイト思ヒ
マス

○松田政府委員 洵ニ御尤ナ御心配ト存ジ
マス、海軍當局ニ於テモ、一般鑛業藥品ノ
騰貴ハ、直チニ生産力ノ擴充ニ大影響ヲ來
スモノデアリマスルカラ、爆藥其ノ他藥品
ノ急騰ニ對スル抑制ノ處置ハ考ヘテ參ツタ
ノデアリマス、十分注意ヲシテヤツテ居ル
次第デゴザイマス

○松尾委員 今政務次官ノ御答辯ニ依リマ
シテ、其ノ點ニ注意ヲスルト云フコトデゴ
ザイマスカラ、ソレデ満足ヲ致シマスガ、
ドウカハハ一ツ餘程深刻ニ今カラ考ヘテ置
イテ戴キタイト思ヒマス、少シ諄クナリマ
スケレドモ、小サナ企業家ハ此ノ爆發藥ノ
價ト云フコトガ非常ニ關係スル、小サイ企
業家ハ生産額トシテハ最初ハ小サイノデゴ
ザイマスガ、是ガ常ニ大キナ鑛山ヲ造ル基
ヲ成シテ居リマスノデ、爆發藥ガ高イト仕
事ヲヤルノニ初ニ躊躇致シマシテ、地下ノ
有望ナ資源ノ開發ガ出來ナイト云フ憾ミガ
アルノデアリマスカラ、ドウカ爆發藥ノ價
格ノ昂騰シナイヤウニ、深甚ナル御注意ヲ
御願致シマス、是デ私ハ宜シウゴザイマス
○板谷委員長 先程モ申上ゲマシタ四案ニ對

シテ御質問ガアリマシタナラバ、ドナタデモ宜シウゴザイマスガ、御申出ヲ願ヒマス——山崎サン、農林省關係ノ何カ御質問ガアリマスカ

○山崎委員、農林省ニ對シデアリマス

○板谷委員長、サウスルト海軍關係ノ御質問ハ大體是デ宜シウゴザイマスカ——尙ホ此ノ際大藏省ノ政府委員ガオ居デニナリマスカラ、大藏省關係ニ付テノ御質問ガアリマシタナラバ御發言ヲ願ヒマス

○松田委員、松村政務次官ニ對シテ金利上ノコトニ付テ聊カ御同致シタイコトガアリマス、昨年度ノ公債ノ消化ノ比率カラ見マスト、銀行ハ預金ノ五割五分位ハ消化致シテ居リマスガ、其ノ消化ノ狀態ヲ見マスト、政府筋ノ公債持高、ソレカラ民間ノ公債ノ持高、之ヲ考ヘテ見マスルニ、政府筋ガ事變以前ニハ約二割六分持ツテ居ツタ、民間ハ二割八分持ツテ居ツタ、所デ昨年度締切ヲ以テノ公債ノ持高ヲ調べテ見マスト、政府筋ノ方デハ三分五厘バカリ餘計ニ持ツタ民間ノ公債ヲ持ツテ居ル率ガ減ツテ居ルヤウニ思ヒマスガ、將來此ノ公債ヲ發行シテ消化セシメテ行ク方針カラ考ヘテ見マスト、是ハ反對ニナラナケレバナラスト思フノデゴザイマスガ、ソレニ對シテ政府ハ何等カ

金融機關ニ特別ナ方法ヲ講ズル必要ガナイダラウカ

○松村政府委員、公債ノ消化ニ付テノ御尋

デスガ、政府ノ關係持高ト銀行ノ持高ノ比率ヲ舉ゲテ御尋デアリマスガ、恐ラク昨年以降公債ノ消化ノ狀態ハ、其ノ發行總額ガ多いニ從ツテ非常ニ變化致シテ居リマスカラ、隨テ唯比率ダケヲ比較シテ民間ノ持高ガ少イ、斯ウ直チニ結論ヲスルコトハ如何カト思フノデアリマス、要スルニ比率ト同時ニ其ノ引受總額ヲモ對照シテ論ジナケレバナラスト思フノデスガ、結局出來得ル限り民間ニ廣ク之ヲ頒布セシムルコトノ必要ナルコトハ勿論デアリマスガ故ニ、政府ト致シマシテハ、其ノ方面ニ最善ノ努力ヲ致スベキコトモ勿論デアリマス、唯一方郵便貯金其ノ他ノ政府關係ノ預金ノ増加ハ近時著シイ、其ノ割合ハ恐ラク統計ヲ比較致シマスナラバ、銀行預金ノ増加ノ割合ヨリモ或ハ多イデヤナイカトモ考ヘラレマスノデ、單ニ比率ノ比較カラダケ見テ、民間ノ頒布ガ少ナイト云フ、直チニ結論ヲ下スコトハ如何カト思ヒマスノデ、比率ト總額ト兩者併セテ一ツ研究ヲ進メテ見タイト考ヘテ居リマス、隨テ民間銀行其ノ他ノ頒布ニ付テ、政府ハ今後ドウスルカト云フ御尋ノヤウニ

思ハレマスガ、其ノ點ハ昨日モ大藏大臣カラ御答申シマシタ通りニ、此ノ際政府ハ強制頒布ノ方法ヲ執ルコトハ極力避ケタイ、出來得ル限り民間銀行其ノ他ノ協力ヲ得テ、公債消化ニ將來トモ萬遺憾ナカラシコトヲ期シタイト云フ趣旨デアリマス

○松田委員、午前中モ色々大藏大臣ト質問應答モ重ネタノデアリマスガ、サウ強制トカ或ハ無理ニ持タスト云フヤウナ方法ヲ講ズルヨリ、國民ガ進ンデ此ノ公債ヲ持タナケレバナラスヤウニシテ行クコトガ、時局柄當ヲ得タコトデヤナイカト云フ點ニ付テハ、大臣トソレノ意見ノ交換ヲ致シタノデアリマス、ソレデ其ノ公債ヲ銀行ガ消化スルト云フコトニナルト、御承知ノ如ク定期預金若クハ據置預金ガ殖エテ行カナケレバ、公債ハドウシテモ長期ニ互リマスカラ、消化スルコトハ出來スノデアリマス、ソレデ低金利政策ノ流れノ上カラ考ヘテ見マスト云フト、此ノ定期預金利息ヲ、ソレナラ上ゲヨウト云フコトモ出來マイト思ヒマスルガ、産業資金ト二本立ニナツテ居リマスル關係上、ドウシテモ一時銀行ニ預金ヲシテ置クト云フヤウナ考ヲ持ツ者ガ多いノデアリマス、ソレガ爲ニドウシテモ公債ノ方ニ廻ツテ來ナイノデアリマスガ、是等ノ方法

ニ付テ何カ銀行ニ大藏省ノ方カラ御示シナツテ、定期預金ヲ殖スヤウナ方法ヲ講ゼラレル途ハナイデセウカドウカ

○松村政府委員、定期預金ヲ殖ス方法ヲト云フ御尋デアリマスルガ、申上ゲマスマデモナク定期預金ハ其ノ外ノ金利等ノ振合等モ考ヘラレ、又金融市場ノ情勢等ニモ依リマスノデ、政府ガ特ニ定期預金ヲ殖スト云フ工作ハ、簡單ナヤウデ中々容易デアリマセヌノデ、是ハ民間其ノ他ノ銀行ノ考ニ俟ツテ、サウシテ銀行自ラ定期預金ヲ殖スヤウナ工作ト申シマスルカ、何カノ手段ヲ講ゼザル限りハ、何カノ方法ヲ以テ一般市場ノ金利ヲ動かサナイ限りハ、政府ノ考ダケデ定期預金ヲ特ニ殖ヤストカ減ラストカト云フコトハ、多少困難ナコトト思ヒマスルガ、是等ノ事柄ハ政府ト民間ノ銀行業者ト能ク協議シタ上デナケレバ、政府トシテ唯如何ナル方法ヲ以テ定期預金ヲ増加スルト云フコトヲ、今單純ニ御答致シ兼ねルト思ヒマス

○松田委員、ソレハ難カシイ仕事デスケレドモ、其ノ難カシイコトヲ研究シテ行カナケレバ、中々公債ハ消化出來マセヌ、尙ホ御考ヲ願ツテ置キタイト思ヒマスガ、少シ方面ヲ變ヘテ、生命保險會社ニ對スル公債

ノ賣渡、消化デアリマス、今ノ所運轉資金ノ増加ニ對シテ約三分ノ一位ノ持分ニナツテ居ル、果シテサウ云フコトニナツテ居リマスガ、生命保險ノ營業利益ノ問題ト、又契約ノ方法等ニ依ツテ、三分五厘ノ公債ヲ生命保險會社ニ持タシテ、ソレデ生命保險會社ハ損ヲシヤセヌカ、若シサウ云フヤウナ點ガアルナラバ、生命保險ノ契約ト云フモノヲ、モウ少シ低利ニスル必要ガアリハシナイカト思ハレルノデス、サウ云フ點ニ付テ何カ大藏省ハ御考ニナツテ居ルカ

○松村政府委員 生命保險會社ノ公債投資ノ問題ハ、生命保險會社ガ從來此ノ投資ノ方法ニ付テ、社內的ニ準則ヲ以テ多少投資シテ居ツタヤウニ見エルノデアリマスルガ、此ノ利廻、其ノ他ノ關係モアリ、殊ニ株式市場ノ動搖ノ關係等モアツテ、生命保險會社トシテハ、ドウ云フモノニ投資シタナラバ、從來ノ營業收支ノ狀態ヲ少クトモ維持シ又向上セシメ得ルカト云フコトニ付テハ、非常ニ苦心ノ存スル所ノヤウニ考ヘラレルノデアリマシテ、殊ニ昨年ノヤウニ株式市場ガ動搖致シマスルト、其ノ利廻ノ關係カラ保險會社ノ投資ト云フモノハ、相當苦心困難ヲ要スルコトハ言フヲ俟タヌノデアリマスガ故ニ、特ニ政府ガ出來得ル限り生命

保險會社ヲシテ國債ヲ持タシムルト云フコトニ協力セシムルコトハ、絕對ニ必要ノコトデアリマスルガ、是モ先程申シマシタヤウニ、特ニ生命保險會社ノ投資ヲ公債ニ國家ノ強制ヲ以テ向ケシムルト云フコトハ、只今ノ申シマシタヤウニ、全體ノ利廻ヤ何カノ關係ヲ考慮致シマシテ、サウ單純ニハ勿論決シ兼ヌルノデアリマシテ、要ハ生命保險會社ノ收支ノ許ス限リニ於テ、出來得ル限り公債ヲ持ツテ貰フヤウニ、又持タシムルヤウニ、是モ協力ヲ仰グヨリ仕方ナイト思フノデアリマスルガ、保險會社ノ公債ノ持チ工合ノ消長ニ付キマシテハ、若シ必要デアリマスナラバ後程申上ゲマスルガ、原則ト致シマスナラバ、出來得ル限り持ツテ貰フト云フコトハ勿論デアアルガ、之ヲ強要スルコトハ、現下ノ狀態ニ於テハ、政府トシテハ其處マデハ進マナイト云フ、大臣ノ昨日來申上ゲタ原則通りデアリマス

○松田委員 少シ方面ヲ變ヘテ質問ヲ致シタイノデスガ、私ハ通貨ノ膨脹ヲ食止メル方法ト致シマシテ、中商工ノ取引ハ總額ノ手形ノ取引ノミニシテ、ソレデ手形交換所ト云フモノヲ各地ニ作ツテ中商工ノ取引ヲサシタナラバ、通貨ノ膨脹ヲ防グコトガ出來ルノデハナイカト思ハレルノデスガ、サ

ウ云フコトニ付テハ御考ニナツタコトハアリマセヌデスカ
○松村政府委員 恐縮デスガ、今ノ御質問ノ趣旨ヲモウ一遍御願致シマス
○松田委員 通貨ノ膨脹ト惡性「インフレーション」襲來トニ付テノ懸念カラ、通貨ノ膨脹ヲ防グ一方法トシテ、商人間ニ於テハ通貨ヲ用ヒズシテ、中小商工業者ハ成ベク此ノ手形ダケデ取引シテ、手形交換所ト云フモノヲ地方ニ作ツテ、手形ヲ通貨ノ代リノ如クニシテ取引セシメタナラバ、通貨ノ膨脹ト云フモノガ或ル程度防ゲルノデハナイカト思フガ、大藏省ノ御考ハドウカ

○松村政府委員 只今ノ問題ハ、出來得ル限り各種ノ商取引ガ進ミマスニ從ツテ手形ノ使用高ガ殖エル、又殖エルコトハ望マシイコトデアリマスルシ、隨テ只今御話ノヤウニ商人間其ノ他ノ取引ヲ、出來得ル限り手形ヲ使用スルト云フコトハ、勿論望マシイコトデアリマスルガ、要ハ手形ノ取引ノ問題ハ、長キ商慣習ト、長キ信用ノ問題モアリマスルノデ、例ヘバ現ニ興銀ガ出シテ居リマス所ノ此ノ「スタンプ」手形ノヤウナモノデサヘモ、興銀ノ手形ヲ日銀ガソレヲ割引スル時デサヘモ、之ヲ日本銀行條例ニ依リマスルト、普通ノ商業手形ハ二人以

上ノ裏書保證ヲ要スルト云フガ如ク、手形ノ割引融通ト云フコトヲ圓滑ナラシムルニハ、各種ノ商慣習ト只今ノヤウナ規定モアリマスノデ、一般商人ニ手形ヲ出來得ル限り使ハセルト云フコトガ望マシイコトデアリマスガ、只今御話ノヤウニ、ソレハ出來得ル限り手形ヲ融通セシムルト云フ方針デハアリマシテモ、是ダケヲ以テ商人間ノ總テノ商取引ノ決済ヲスルト云フコトハ、中々時ノ經過、日本ノ金融市場ノ狀態信用ノ推移等ニ依ルコトデアリマスノデ、一躍ソレヲ總テニ行フト云フコトハ難カシイコトデアリマスルガ、出來得ル限り手形取引ヲ多カラシムルト云フコトハ望マシイ、又必要ナコトデアリマスノデ、左様ナコトニ依リマシテ、直接間接ニ兌換券「インフレ」其ノ他ニ付テハ、完全ニ出來マスレバ防止スルコトニナリマスノデ、出來得ル限り手形取引ヲ慫慂シタイト云フ原則ハ御尋ノ通りト思ヒマスガ、之ヲ直チニ強行スルト云フコトハ、只今申上ゲタヤウナ事情ニ依リマシテ、簡單ニ一舉ニ實行シ兼ねル事情モアルト考ヘラレマス

○松田委員 ソレハヤレバヤレスコトハナイノデス、ソレナコトハ何デモナイノデス、之モヤル方法ニ付テニ三通リ考ヘテ見タコ

トガアリマスガ、ソレニ付テハ大臣ガオ出
デニナツテカラ御伺スルコトシテ、大藏
省ノ方デハ斯ウ云フコトヲ御承知デゴザイ
マセウネ、生産者カラ問屋ヘ渡シ、問屋カ
ラ卸屋ニ渡シ、卸屋カラ小賣商ニ渡ス、斯
ウ云フ風ニ生産者カラ消費者ニ行クマデニ、
階段ヲ經テ居ル譯デアリマス、ソレヲ經ル
度ニ手数料ト云フモノガ掛ツテ行ツテ、結
局生産者カラハ比較的安イ物ヲ賣ツテ居ル
ケレドモ、消費者ノ方デハ非常ニ高イ物ヲ
買ハナケレバナラスト云フコトニナル譯デ
アリマス、是ハ中間搾取ノ訂正ヲスルト云
フコトハ、今日ハオヤリニナツテハ居リマ
スルガ、ヤハリ其ノ金利モサウ云フ風ニナ
ルノデ、一ツノ機關ヲ潜ル度ニ手数料モ取
ラレテ居ル、手数料ト云ヒマスカ、利息ノ
鞘ヲ取ラレテ居リマシテ、之ヲ少クシテ、
ソレデ公債デモ消化サスト云フコトニナレ
バ、是ハ相當ナ利益ノヤウニナリマスガ、
此ノ公債消化トカ産業資金ヲ貸出ス上ニ、
大藏省ハサウ云フ方針ヲ執ツテ居ラレルカ
ドウカト云フコトヲ承リタイ

ニ生産者カラ消費者ヘト云フ方法モ執リ兼
ネルモノモアリ、又從來中間搾取々々ト申
シマスルガ、商取引ノ關係ハ長キ沿革ノミ
ナラズ、必要ニ應ジテ其ノ間ノ、生産者ト
小賣商トノ間ニ幾多ノ機關モ入ツテ來マス
ノデ、統制經濟ノ爲ニ出來得ル限り配給機
構ヲ簡易化スルト云フコトハ極力努力致シ
マスガ、併シ只今申シマシタヤウニ、單純
ニ之ヲ搾取ト見ルコトハ如何カト思ヒマ
スノデ、隨テソレ等ノ手数料ヲ出來得ル限
リ除クト云フ爲ニ、中間ノ階級ノ餘リニ多
ク嵩ムト云フコトハ避ケタイト思ヒマスガ
此ノ配給機構ノ統制ト云ヒマスカ、配給機
構ノ整備ト申シマスルコトハ、中々唯單純
ニ考ヘルコトハ容易ナラヌコトデアリマス
ノデ、要ハ出來得ル限り不必要ナル中間階
級ノ搾取ヲ避ケルト云フコトニ付キマシテ、
單純ニ是ハ改善スルコトハ中々ムジカシイ
コトト考ヘテ居リマス

○松田委員 金利モ其ノ通りデアルト云フ
コトニナリマスガ、商賣人ノ方ハソレデ宜
シイガ、金利モ併セテ伺ヒタイ、金利ニ付
テハドウ云フ方法ヲ採ラレテ居リマスカ
○松村政府委員 御尋シマスガ、金利ト云
フノハ、度々中間者ヲ經由スルダケ各種ノ
手数料ナドヲ取ラレルガト云フ、其ノ金利
ノ意味カ、モウ一遍伺ヒマス

○松田委員 詰リ郵便局ヘ貯金シテ、其ノ
貯金ガ預金部ヘ廻ツテ來テ公債消化ヲスル
ヨリ、國民ニ直接サシタ方ガ宜イデヤナイ
カ、一遍デモ多ク潜ラス方ガ宜イデヤナイ
カ、商品ガ生産者カラ消費者ニ互ツテ、行
ク間ニ、階段ヲ經テ物ガ高クナツテ行ク、金
利モ其ノ通り、中間ノ機關ヲ一ツデモ少ク
シタラドウカ、其ノ方針ヲ何カ考ヘテ居ラ
レマスカ

○松村政府委員 公債消化ノ問題ニ關聯シ
テ、公債ヲ成ベク預金部ヲ通サズニ、直カニ
消化シタラドウカト云フコトハ、是ハ昨日
モ多分大臣ガ御答シタト思フノデアリマス
ガ、出來マスナラバ一般大衆ガ公債ヲ直チ
ニ消化スルト云フコトモ必要ナコトデアリ
マス、現ニ佛蘭西ヤ其ノ外ノ實例ニ依リマ
スルト、社會大衆ガ多ク直接公債ヲ持ツト
云フコトガ、一番望マシイコトデアリマス
ガ、公債ノ問題ハ長イ慣習モアリマシテ、
日本デハ窓口賣出ヲ始メマシタノデ、漸ク
公債消化ノコトガ除々ニ普及サレツツアリ
マスガ、之ヲ佛蘭西ヤ其ノ他ノヤウニ、國
民ノ大多數ノ者ニ直接持タシムルト云フコ
トハ、多少時ノ經過モ待タネバナラストト
思ヒマスルノデ、隨テ今日デハ郵便貯金其
ノ他ノ預金ト云フ形ヲ經テ、一遍ソレヲ預
金部其ノ他ニ集中シテ、預金部ヲ通シテ公
債ヲ持タシムルト云フ今日ノ狀態ハ、先ヅ
日本ノ狀態トシテハ已ムヲ得ナイコトデア
ル、唯出來得ル限り直接持タシムルト云フ
コトニ努力シタイト云フコトハ言フヲ俟チ
マセヌ、ソレト他ノ方面ニ於キマシテ、生
産者カラ消費者ヘ、成ベク中間階級ヲ除ク
ナラバ、手数料モソレダケ省カレルト云フ
趣旨デアリマスルガ、是モ先程申シマシタ
ヤウニ、非常ニ難カシイコトデシテ、例ヘバ
一ツノ例ヲ舉ゲテ見マスルナラバ、綿業統
制ヲヤリマシテ、幾ツ中間階級ヲ經テモ、手
數料ハ二%トスルト云フコトヲ統制經濟デ
決定致シマシタコトガ、非常ニ各方面ニ摩
擦ヲ起シ、色々問題ヲ生ジテ居ルコトモ御
承知ノ通りデアリマスカラ、單純ニ國家ガ
中間階級ヲ除ク爲ニ規定ヲ設ケマスルコト
モ如何カト思ヒマス、要ハ先程カラ繰返シ
申シマス通り、出來得ル限り不必要ナル中
間搾取階級ヲ除クガ、商慣習其ノ他ノ關係
ニ依リマシテ、配給機構ヲ單一ニハ決メ兼
ネル、斯ウ考ヘマスノデ、隨テ金利ノ問題
モ中間階級ヲ無暗ニ除イテ、手数料ヲ成ベ
ク少クスルト云フコトハ望マシイノデスガ、
ソレヲ強行スルト云フコトハ、單純ニハ出

來兼ネルト思フノデアリマス

○松田委員 尤モ強行ト云ツテ、ソナナ無理ニセイト云フ譯デハナイケレドモ、成ベクサウシタ方が宜イノデヤナイカト思ハレル、其處ニ又一方妙味ノアルコトモアツテ、ソレガ却テ效果ヲ餘計擧ゲルコトニモナル、極端ナ例デアリマスケレドモ、酒ハ米ト水デ造ルカラト云ツテ、「コップ」ニ水ヲ入レテ、其ノ中ニ米ヲ入レテ搔キ廻シタラ宜イト云ツテモ、酒ノ味ハ出ナイ、ヤハリ或ル程度ノ道程ヲ經テ來ナケレバ眞ノ味ガ出ナイヤウニ、ソレハサウ云フ風ニ御考ニナルノモ御尤デアリマスガ、併シ鞘ヲ取り過ギルノデス、ソナナト云ツテ預金部ニ金ヲ集メササズシテ、直接國民ガ公債ヲ買フヤウナコトニナツテ行ケバ、第一官吏ノ失業者モ起リマス、社會問題カラ云ツテソナナ事モ出來マスマイガ、其ノ鞘ガ少シ高過ギハセヌカト思フ、サウ云フ風ナ鞘ガ高イコトニ依ツテ弊害ガ大キクナルノデアリマス、私ノ質問ノ要點ハ、サウ云フ所ニアルノデアリマス、ソレデ其ノ鞘ヲ少クシテ行ク方が、ドツチモ宜イデヤナイカ、公債募集ヲサス方モスル方モ宜イデヤナイカ、斯ウ思フ、一方ニ産業資金ノ方カラ申シマスト、興業銀行ノ増資問題モ起ツテ來ル、

ソレガ株主ニ五千万圓ノ拂込ヲサス、アトハ「シンデケート」團ト云フカ、銀行ヘ拂込マサス、斯ウ云フノデスガ、銀行カラ拂込マサス、其ノ株金デ興業銀行ハ一パイ貸付ヲシテ行ク、尤モ其ノ中ニハ命令貸付ト云フ、貸付命令ノ金モ含マレテ居ルノデアリマセウガ、私共ノ聞ク所ニ依ルト、命令貸付ト云フコトハ興業銀行ダケニサシテ、他ノ銀行ニハササスト云フ、サウストル興業銀行ニ一旦金ヲ集メテ貸出スノト「シンデケート」團ガ直接ニ貸出スルノトデハ、興業銀行ヲ一回潜ルコトニナリマスカラ、隨テ此ノ金ノ金利ガ高クナルト云フヤウナコトニナリハセヌカ、サウ云フコトニナリマス産業資金ノ金利ガ高クナリ、産業ガ振ハヌ、斯ウ云フコトニナツテ來ルガ、之ニ對シテ大藏省ハ何カ特別ナ理由デモ御持チニナツテ、斯ウ云フヤウナコトニナツタノデアリマスカ、其ノ點ヲ承リタイ

○松村政府委員 第一ノ公債消化等ニ付テ、中間ニ取過ギハシナイダラウカト云フ御話デアリマスガ、是ハ御承知ノ通りニ郵便貯金ハ二分七厘六毛ニ預ツテ、預金部ハ出來得ル限りノ低利資金ヲ頒布致シテ居リマスノデ、特ニソレガ爲ニ中間デ取過ギルト云フヤウナコトハナイト考ヘラレマス、預金

部ノ中ニモ多少高イモノモアリマスケレドモ、大體ニ於テ出來得ル限り低利ヲ一般ニ頒布スルコトハ勿論デアリマスカラ、此ノ問題ニシテモ、中間ニ預金部ヲ經由スルガ爲ニ、公債ノ利廻ガ高クナルトカ、或ハ幾多ノ不便ガアルトカ云フ問題ハ起リ得ナイダラウト考ヘラレマス、唯要ハ出來得ル限り國民ニ直接持タセルト云フコトノ國家ノ努力ト、茲ニ一般民衆ニ左様ナ理解ヲ持タシムルト云フコトニ、出來得ル限り努ムルコトハ問題ガナイノデアリマス、第二ニ興

銀ヲ通スガ爲ニ貸付金利ガ高クナリハシナイカ、斯ウ云フ問題デアリマスガ、興銀ハ申上グルマデモナク國家ガ幾多ノ之ニ保護ヲ加ヘ、監督ヲ加ヘテ居リマスノデ、興銀ノ貸付利息ガ物ニ依リマスルト、興銀ヲ經由スルガ爲ニ中小商工業者ノ金利ナド高クナリハシナイカト云フコトガ、屢、論ゼラレルコトデアリマスガ、一般的ニ申シマスナラバ、興銀ヲ經由シタ爲ニ、他ノ銀行ヲ經由スルヨリモ貸付金利ガ特ニ高イト云フコトハ、單純ニ申上ゲ兼ヌルノミナラズ、左様ナコトハ大體ニ於テナイト考ヘラレマス、若シ左様ナコトガアリ得マヌナラバ、大藏省トシマスルト興銀ヲ鞭撻督勵ヲシテ、興銀ヲ經由スルガ爲ニ、一般ノ「シンデケート」

ト」トカ、銀行トカ、信託會社ヲ經由スルモノヨリモ、貸付利息ガ特ニ高イト云フコトハ、萬ナカラシムルヤウニ大藏省トシテ努力シナケレバナラス、又努力スベキデアルト考ヘテ居リマスノデ、其ノ點ハ多少個ノ例ヲ擧ゲマスナラバ問題ニナルモノガアリ得ルカト考ヘマスガ、一般的ニハ興銀ヲ經由シタ爲ニ金利市場ヲ上ゲルト云フヤウナ非難ハ、大體ニ於テナイト考ヘマス、尙ホ左様ナコトノナイヤウニ將來トモ努力シタイト考ヘテ居リマス

○松田委員 サウストル斯ウ云フ風ニ承ツテ置イテ宜シイデスカ、是ハ後々ニ關係ガゴザイマスノデ伺ヒマスガ、「シンデケート」團ガ直接引受ケルノト、興業銀行ニ拂込シテ興業銀行ガ社債ヲ引受ケルノト、其ノ差ハナイモノト假定ヲ致シテ置イテ宜シイデスカ、若シソレガ事實ニ於テアツタナラバ、政府ノ方デハドウ云フ御處理ヲナサル御考デアリマスカ

○松村政府委員 社債ノ問題ハ、御承知ノ通りニ發行サルベキ社債ノ性質ニモ依ルコトデアリマスカラ、唯興銀ガ中間ニ入ツテ居ツタ爲ニ、特ニ社債ノ利率ガ高イト云フコトハアリ得ナイト考ヘテ居リマス、要點ハ社債ノ性質其ノモノカラ社債ノ利廻ノ間

題ハ當然起ツテ來マスガ、興銀ガ入ツテ居ル爲ニ特ニ高イト云フヤウナコトハアリ得ナイト考ヘマス

○松田委員 ドウモ今ノ時局カラ申シマス、公債ノ消化、ソレカラ社債ノ消化、産業資金ノ貸付、斯ウ云フヤウナコトガ相竝行シテ行クニアラザレバ、此ノ時難ヲ切抜ケルコトハ出來ナイ、斯ウ云フノデ、ソレゾレ大藏省ノ方モ特別銀行等ヲ督勵サレテ居ルノデアリマスガ、私ハ考ヘルノニ、一體政府ハ一流社債ト二流社債ト云フモノノ區別ハ、民間ノ者ガ考ヘテ是ハ二流社債ダ、是ハ一流社債ダト云フコトノ見分ケハ、何處ヘ付ケタラ宜シイノカ、ソレヲ御知ラセ願ヒタイ

○松村政府委員 社債ノ一流、二流ト云フ區別ノ基準ハ、勿論難カシイノデス、殊ニ金融市場ノ情勢ニモ依リ、社債ト公債、其ノ外一般證券トノ利廻ノ關係ナドモアリ、社債其ノモノガ時々利廻、發行ノ條件ガ異ルモノデアリマスカラ、一流ト二流ヲ截然ト區別スルニハ――基準ト云フト難カシイノデアリマスガ、今日マデ唯一流社債ト二流社債ト云フノハ、ソレハ常識ノ問題デアリマシテ、發行スル會社ガ一流デアルトカ、條件ガ比較的ニ好イトカ云フコトデ、

一流社債、二流社債ト云フ大體ノ區分ヲ致シテ居リマスノデ、間違ヒナイ基準ト云フモノハ明確ニ御答致シ兼ねマス、隨テ昨年度ノ上半期アタリデアリマスガ、昭和十二年ニ四分二厘「バー」ノモノガ、大體一流社債ト言ハレテ居ツタノデスガ、昨年度ニ於テハ四分三厘「バー」ノモノヲ一流社債ト稱シ、四分三厘「バー」デアツテモ、發行價格ノ額面以下ノモノ、若クハ四分三厘以下ノモノヲ二流社債ト常識的ニ見ラレタノデスガ、併シ會社ノ狀態ノミナラズ、發行市場ノ模様ニ依リマシテ、一流ノ會社ト當然認ムベキモノデアリマシテモ、其ノ會社ノ事情ニ依リマシテ、又其ノ會社ノ社債ノ發行ノ總額等ニ依リマシテ、色々事情カラ一流會社デモ四分三厘以下ノ發行條件ノモノデアリマスノデ、繰返シテ言ヒマスガ、一流、二流ノ區別ハ唯常識的ニ言フノデアリマシテ、明確ナル基準ヲ示セト云フコトハ、多少困難ナ問題ト思フノデアリマス

○松田委員 ドウモ一流社債、二流社債ト云フコトハ、其ノ勝手ノ好イ時ニハ一流社債デアルト言フシ、又都合ノ悪い時ニハ二流社債ト言フヤウニ考ヘテ居ルノデスガ、一體一流社債ヲ發行シ得ル會社ノ利益ト云フモノハ、現今ノ所デハ高イ所ヘ土ヲ盛ル

ガ如キ傾向ガアルノデアリマス、二流社債ヲ出サウト思ツテモ中々ソレヲ消化サセナイ、ソレデアルカラ二流社債ヲ出シ得ル會社デアツテモ、一流會社カラ商品ノ原料ヲ融通シテ貰ツテ利息ヲ拂ツテ居ル實例モアルヤウデアリマスガ、斯ウ云フ風ナ趨勢デアリマス、大キナ會社ハ段々ト便利ニナツテ行ク、段々ト都合ノ好イ營業ガ出來テ行ク、小サイ會社ハドウモ潤澤ニ資金ガ廻ラナイ、隨テ高利ノ金ヲ使ハナケレバナラヌト云フコトニナツテ來ルノデスガ、之ニ對シテハ一流、二流ノ社債ハ別トシテ、二流會社ト云フモノヲ救済スルノニ、モウ少シ込ミ入ツタ研究ヲサレテ、何トカ救済ヲスルヤウナ方法ガナイデセウカ、ソレニ付テノ御意見ヲ承リマス

○松村政府委員 先程申シマシタヤウニ、社債ノ發行ハ其ノ時ノ金融市場ノ關係、其ノ他ノ證券トノ利廻ノ相對的關係モアリマスノデ、一流、二流ト云フコトハ、單純ニハ申上ゲ兼ねルト申シタノデアリマスガ、只今ノ御質問デハ、所謂二流會社ノ社債ノ發行ハ困難デヤナイカ、之ヲ救済スル方法ハナイノカト云フ御話デアリマシタガ、此ノ點ニ付キマシテハ、大藏當局其ノ他ニ於テモ非常ニ考慮サレマシテ、現ニ昨年度ニ於

キマシテハ所謂――私ハ繰返シテ所謂ト申シマス、所謂二流社債ト云フモノノ發行ヲ簡易ナラシムル爲ニ、茲ニ新ナル努力ヲ拂ツテ居リマス、即チ二流社債ノ發行ヲ容易ナラシムル爲ニ、日銀ガ「スタンブ」附ノ手形制度ト云フモノヲ創設シタノハ其ノ趣旨デアリマス、興銀ガ手許ニ持ツテ居リマス社債ヲ擔保トシテ振出シタ手形ヲ、日銀ガ「スタンブ」附ノ手形トシテ發行シマスコトハ、二流以下ノ社債ノ擔保ニ依ツテ金融ノ疏通ヲ容易ナラシムル新ナル施設デアリマシテ、是ハ昨年ノ十月カラ新ニ試ミラレタ制度デアリマス、昨年ノ十月漸ク始メマシタ日銀「スタンブ」附手形ノ關係デアリマスガ、故ニ、僅カ一二箇月經ツタ今月ノ所ニ於テ、其ノ結果如何ト云フコトハ勿論申上ゲ兼ねルトデアリマスガ、恐ラク此ノ「スタンブ」附手形制度ノ創設ニ依リマシテ、二流以下ノ手形ノ發行ヲ比較的容易ナラシムルコトニナリ、是ガ只今御質問ノ二流以下ノ會社ノ社債ノ發行ニ對スル一ツノ新シキ試ミト考ヘラレテ居ルノデアリマス、此ノ「スタンブ」附手形ノ結果デハアリマセヌガ、現ニ昨年度ニ於キマシテハ、社債ノ發行ハ非常ニ良好デアルト云フコトハ申上ゲルマデモナイ、昭和十二年度ノ會社債ノ發

行額ハ、私ノ記憶ガ誤リナケレバ、三億三千万圓内外ト考ヘテ居リマスガ、昭和十三年度ニ於テシテハ、七億二千万圓ノ社債ヲ發行シテ居リマスガ故ニ、昭和十三年度ノ社債ノ發行高ハ十二年ノ倍以上ニナツテ居リマス、斯ノ如ク金融市場ノ情勢ト其ノ他ノ事ヲ考慮致シマシテ、社債ノ發行モ昭和十三年度以降漸次容易ニナリツツアルコトハ御承知ノ通りデアリマス、二流ノ會社ノ社債モ、昭和十三年度ニ於テハ、或ル程度マデ發行ハ容易ニナツテ居ルト云フコトハ、茲ニ實例ヲ示シテ申上ゲルマデモナイコトト考ヘラレマス

○松田委員 日本銀行ノ「スタンブ」附手形制度ハ、金高ハ幾ラデ期限ハドレダケニナツテ居ルノデスカ

○松村政府委員 「スタンブ」附手形ハ、一般ノ手形ハ御承知ノ通り百日限りノ手形ヲ日銀ガ割引スルノデアリマスガ、「スタンブ」附手形ハ二箇月以内ニ興銀ガ發行シマシタ手形デアリマス、只今申シマシタヤウナ興銀保有ノ社債ヲ擔保ト致シマシタ二箇月以内ノ手形デアリマス、サウシテ之ニ對シマスル日銀ノ供與スル「スタンブ」手形ノ總額ニ付キマシテハ、此ノ際暫ク説明ヲ差控ヘタイト考ヘテ居リマス

○松田委員 アノ組織ニナツタ時ニ、二箇月位ノモノデ效果ガアルカト言ツタ國民ノ聲ヲ御承知デアリマセウ、成績ガ舉リ得ナイ、二箇月位ノモノデ、日本銀行ノ世話ニナツテ「スタンブ」ヲ捺シテ貰ツタノヲ興銀ニ廻シテモ、ソレダケノ手數ニ半月掛ツテシマフ、アノ期限ヲモツト延バスコトガ出來スカト云フ輿論ガアリマスガ、之ニ付テ考慮シテ居リマスカ

○松村政府委員 先程申シマシタ通りニ、實施後マダ僅ニ二三箇月ニシカナリマセヌガ、今日ノ狀態ニ於テ「スタンブ」附手形ノ施設ヲ直チニ批判スルコトハ、マダ時期尙早デハナイカト考ヘラレテ居リマス、隨テ萬一此ノ新ナ制度ガ十分ノ效果ヲ發揮シナイト云フコトノ見透シガ多少付キマス場合ニバ、大藏省モ十分考慮シナケレバナラヌノデスカ、民間デ色々批評スルカラト云ツテ、直チニ此ノ制度ヲ改廢スルト云フコトハ、少シマダ早イ時期デハナイカト思ツテ居リマス、大藏省トシテハ、此ノ「スタンブ」附手形ノ發行ノ推移、其ノ結果ヲ十分監視致シマシテ、之ニハ十分ナル考慮ヲ拂ヒツツアルノデアリマス、繰返シテ申シマスガ、今日只今此ノ制度ヲ改廢スルト云フコトハ其ノ時期ニアラズ、モウ少シ推移

ヲ見タ後デナケレバ、明確ニハ御答スベキ時期デナイト考ヘテ居リマス

○松田委員 大分議ガ進ンデ居ルヤウニ聞イテ居リマスガ、併シ今以テ確定的ニ申スコトハ出來ヌト言ハレマスレバ已ムヲ得マセヌ、ソレカラ二流社債ト云フモノハ、日銀ノ見返擔保ニナツテ居リマスカ、ナツテ居リマセヌカ

○入間野政府委員 二流社債、一流社債ト云フ區別ハ、先程政務次官カラ申上ゲマシタヤウニ、非常ニ難カシイノデアリマシテ、何ヲ一流トシ何ヲ二流トスルカト云フコトハ、一概ニ申上ゲ兼ネルノデアリマス、併シナガラ日本銀行ト致シマシテハ、資金調整法ナド認メテ居リマス社債ニ付キマシテハ、之ヲ見返トシテ取ルコトニ付テ殆ド確定致シテ居リマス、唯事實上ノ問題ト致シマシテ、社債擔保ノ借入金ハ、御承知ノヤウニ日歩一錢一厘以上ト相成ツテ居リマス、國債擔保ノ借入金ハ、日歩九厘ト相成ツテ居リマス關係上、先程來御話ノ通り各金融機關ガ手許ニ非常ニ公債ヲ持ツテ居ル關係上、多クハ國債擔保デ借入レテ居リマ

スヤウナ實情デアリマス

○松田委員 銀行局長ニ御同致シタイノデスガ、預金ノ利率ガ下ツテ來タ、昭和十一

年度ト昭和十三年度ト比較致シマス、貸付金ノ方ガ金利ガ餘計ニ下ツテ、預金ノ利率ノ下リ方ガ少イト云フ現狀ニナツテ居リマスガ、隨テ金融業者ノ收益ト云フモノハ減ツテ來テ居リマス、此ノ趨勢ハ大藏省ノ方デ御承知ニナツテ居ルカ、斯ウ云フヤウナコトヲ御承知ニナツテ居リナガラ、是ナリデ推移スル御考デアリマスカ

○入間野政府委員 只今御示シノ數字ニ付キマシテハ、的確ナル資料ヲ持ツテ居リマセヌノデ、如何ト確定的ニ申上ゲ兼ネマスケレドモ、大體貸付金ノ利率モ低下シ、預金ノ利率モ低下シテ居ルコトハ事實デアルト考ヘマス、若シ其ノ輦ガ從來ヨリモ少クナツテ居ルト致シマスナラバ、ソレハ恐ラク仕事ノ量ガ殖エマシテ、其ノ結果收支ノ上ニハ影響シテナイト考ヘマス、寧ロ最近ニ於ケル銀行ナドノ業績ヲ見マス、預金ノ増加ガ著シクナツテ參リマシタ爲ニ、仕事ノ量ノ殖エタコトニ依ル増益ノ方ガ、貸付金ノ利子引下ニ依ル益金ノ減少ヨリモ、却テ多クナツテ居ルノデハナカラウカト考ヘテ居リマス

○松田委員 公債消化ノ上カラ考ヘテ、私ノ質問スル要旨ハ、モウ少シ預金利息ヲ下ゲテ、郵便貯金トノ輦ヲ少クシタ方ガ、公

シテ申上ゲテ置キマス、アトハ公債ニ付キ
マシテ商工大臣ト文部大臣ニ通告シテアリ
マスガ、ソレハ如何デゴザイマセウカ、兩
大臣ガ來レタラ……

○板谷委員長 承知致シマシタ

○入間野政府委員　只今松田サンノ御注意謹ンデ拜聴致シマシタ、唯私共諒承シテ居リマスル範圍ニ於キマシテハ、多クノ銀行ニ於キマシテハ、幾ラ／＼以下ハ利子ヲ付ケナイト云フヤウニ、通帳ニ明確ニ書イテ

居ルヤウニ記憶致シテ居リマス、若シサウ云フヤウナコトヲシナイ銀行ガアリマシタナラバ、尙ホ検査等ノ場合ニ於テ篤ト注意ヲ致シタイト思ヒマス

○松田委員 ソレハ顕微鏡デ見レバ分ルカ

モ知レマセヌガ、ソレマデ見テヤルト云フ
コトハ、中々サウ敏活ニ出來ルモノデハナイ、
新聞ノ廣告ガ證據デス、サウ云フノハ當座
ヲ取組ム時ニ、ハツキリ分ルヤウナ大キナ
字デ書イテ欲シイ、アレデハ何ノコトカ分

リマセヌ

○板谷委員長 田中源三郎君

○田中委員 此ノ際一寸簡單ニ伺ツテ置キ
タイト思ヒマス、アトハ大臣出席ノ時ニ又
質問ヲ致スコトニシテ保留シテ置キマス、

私ハ配當制限ニ關スル問題ニ付テ伺ヒタイ

ノデアリマスガ、民間ノ會社ニ致シマシテモ、或ハ銀行ニ致シマシテモ、多ク配當ヲスルコトヨリモ、成ベク餘リ配當ヲシナイデ會社ノ基礎ヲ鞏固ニ致シテ行クト云フコトハ結構ナコトデアリマス、又現今ノ情勢カラ政府ガ配當ヲ制限致シマスコトモ結構デゴザイマスルガ、反面カラ考ヘマスルト、内容ノ確實ナモノデ、五朱位シカ從來配當ヲシテ居ナイモノデ、八朱位ハ此ノ際配當セシメテモ差支ノナイヤウナ銀行、會社ガアルノデゴザイマス、政府ハ大體八朱マデハ或ル程度マデ認メルト云フ方針デゴザイマスルガ、其ノ手續ノ上ニ於キマシテモ非常ニ面倒デゴザイマスルノデ、實際ニハツキリト内容ノ良イト分ツテ居ルモノ、或ハ會社ノ増資ヲスル關係ニアル場合、又ハ企業擴大ニ伴フ爲ニ特別配當ヲスル場合ニハ、何期ヲ限ツテドレダケノ配當ヲ増額シテモ差支ナイト云フコトヲ、ハツキリト此ノ際ニ明示シテ欲シト思フノデスガ、左様ナ御考ハ持ツテ居ラレマセヌデセウカ、一寸承ツテ置キタイト思ヒマス

○松村政府委員 配當制限ノ問題ニ付キマシテハ、例ノ總動員法十一條ノ問題ニ關聯ヲ持ツノデアリマスルガ、是ハ既ニ豫算總會其ノ他ニ於テモ度々御説明申上ガマシタ通りニ、其ノ規定ノ内容ニ付テ社會ニ誤解ノナイヤウニ努メテ居リ、サウ云フ説明ヲ致シタ積リデアリマス、即チ配當制限ノ問題ハ、私ノ記憶ガ誤リデナケレバ、原則ト致シマシテハ從來ノ配當ハ認メル、唯新シク配當ヲ増加スルト云フヤウナ場合ニ、十一條ノ規定ニ依リマシテ原則ヲ決メマシタノデ、例ヘバ最初ハ六朱デアリマシタモノラ、其ノ次ニハ或ル期間内ニ七朱マデトカ、サウ云フ風ニ時ヲ限リマシテ配當制限ヲ致シテ居ルノデスカラシテ、配當制限ノ規定ガ會社ノ増資ヤ何カラ妨ゲルモノデアルト云フガ如キコトハ、誤解デナイイカト考ヘテ居リマス、配當制限ノ規定ヲ細カク申上ゲテ見ル必要モナイト思ヒマスルガ、多少世間デ此ノ配當制限ノ規定ニ付テ誤解ヲサレテ居ルノデハナイイカト考ヘラレマスノデ、是ハ既ニ豫算總會其ノ他ニ於テモ細カク説明ラシ、又此ノ規定ノ内容ハ、政府ガ勅令其ノ他デ十一條ノコトヲ公布シマスル時ニハ明ニナルト思ヒマスルガ、此ノ配當制限、十一條ノ規定ニ付テハ、大分世間ニ誤解モアルト考ヘラレマスノデ、此ノ際ニ一言附加ヘテ置キタイト思フノデアリマス

○田中委員 大體政務次官ノ御答辯デ了承スルノデアリマスケレドモ、實際ニ於キマシテ銀行ガ合併ヲシテ、三箇年ナラ三箇年ハ現在ノ配當ヨリ増加シナイ、サウシテ三箇年ノ後ニ於テ相當ノ増配ヲスルト云フヤウナコトヲ、株主ニ約束シテ居ル場合モアルノデアリマス、サウ云フヤウナモノガ三年經テ、四年經テ、五年モ經ツテ、今日ニ及ンデ來テ相當ノ業績ガ擧ツテ、銀行ノ内容ガ益、良クナツテ來タト云フヤウナ場合ニ於テ、只今大藏省ノ方ニ増配ノ申請ヲ致シマシテモ、只今モ申サレマシタヤウナ内規的ナヤウナコトニ於テモ、殆ドガ増配ヲ認メラレナイト云フ現狀デアリマス、成ベクサウシテ貫ヒタクナイ、是ガ今現在大藏省ノ扱ツテ居ル方針ノデス、ソレハ餘リ私ハ困苦シ過ギタ扱ヒ方デハアルマイカ、尙ホ十一條トノ關係モゴザイマスケレドモ、銀行ニ付テハ大藏省ニ於テ大體分ツテ居ル問題デアリマスカラシテ、斯ウ云フヤウナ立派ナ銀行デ基礎ガ確立シテ居ルト云フモノナラバ、一分ヤ二分増配ヲシテヤルコトモ差支ナイノデハナカラウカ、又十一條ノ規定カラ考ヘテモ差支ナイト思フノデアリマスルガ、サウ云フコトニ付テ取扱ヒ方面ニ於テ、モウ少シ徹底的ニ分リ易ク地方ノ銀行、會社等ニ説明ヲ與ヘテヤツテ貰フ必要ガアルノデハナイカ、例ヘバ其ノ地方ノ

銀行集會所ヲ通ジテ此ノ程度ノモノハ認メル、併シ此ノ程度ノモノハイケナイト云フヤウナコトヲ、モウ少シ分リ易ク言ツテ置イテ戴キマシタナラバ、非常ニ好都合デハナカラウカト思フノデアリマス、現在ハサウ云フヤウナモノデモ、殆ド取扱ノ上カラ云ツテ増配ヲ認メテ居ラス、今ノ配當制限ノ問題ニ致シマシテモ、從來配當シテ居ツタモノハ認メル、新ニ配當スルモノニ對シテハ是レト云フヤウナコトハ、要スルニ配當制限ノ問題ガ出タ時ニソレデハ非常ニ株價ニ影響ヲ與ヘルト云フ財界ノ聲ニ、軍部ナリ或ハ大藏省ノ方デモ御考ヲ直サレタノカモ知レマセヌガ、從來ノ配當ハ構ハナイト云フヤウナ考ヘ方デ申サレテ居ルノデアリマス、例ヘバ從來ノ配當ニ致シマシテモ、其ノ會社ノ内容ガ非常ニ此ノ時局ノ影響ヲ受ケテ惡クナツテ、從來ノ配當モ出來得ナクナツテ居ル會社モアリマス、又時局ノ影響ナクトモ、堅實ニ營業ヲシテ來タ關係上、積立金其ノ他ノ關係カラ、増配ヲ爲シ得ル程度ニ立至ツテ居ル會社モアルノデアリマス、私ハ屢豫算委員會ナリ其ノ他ニ於テ御説明ナサツテ居ルコトヲ聽イテハ居リマスルケレドモ、實際ノ取扱ガマダ本當ニ即シテ居ナイ、出來ルモノモシナイ、ソレガ爲

ニ却テ地方ノ金融機關ニ、進ムベキ所ヲ抑ヘテ居ルヤウナ影響ヲ與ヘテ居ルト思フノデアリマス、仍テ本日ハ政府ノ方々カラ、此ノ程度マデハ差支ガナイト云フコトヲ、ハツキリ一ツ御話ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○入野閣府委員 銀行ノ増配ニ關シマス

ル問題ハ、總動員法第十一條ノ問題トハ別ニ、從來ヨリ行政監督ノ上カラ、大藏省ガ通牒ヲ以テ増配ノ承認ヲ受ケルヤウニト申シテ居ル次第デアリマス、隨ヒマシテ銀行ニ付キマシテハ、總動員法第十一條ノ關係ハアリマスケレドモ、將來行政監督ノ方面カラモ之ヲ見テ行キタイト考ヘテ居リマス、然ラバ只今御尋ノ銀行モ段々内容モ良クナツテ來タカラ、増配ヲサシタラドウカト云フ御話モアリマシタ、ガ併シナガラ御承知ノ通り銀行ハ多數預金者ノ預金ヲ預ツテ居リマスル關係上、利益ガ出タカラト云ツテ、之ヲドシ、配當ニ向ケテ、社内ノ留保ヲ少クスルコトハ、銀行ノ經營上如何カト考ヘラレマスコトト、一ツニハ銀行ハ公共的機關タルノ色彩ヲ帯ビテ居リマスノデ、利益ガアツタカラ必ズシモ之ヲ株主ニ分ケルト云フバカリデナク、過去ニ於ケル惡イ貸出ノ償却ニモ充テ、或ハ社内ノ留保ヲ多クシテ、堅實ナル基礎ヲ

作り上ゲルト云フコトガ、最モ必要デアルト考ヘルノデアリマス、殊ニ銀行ニ付キマシテハ、昭和二年度ニ於キマシテハ非常ニ苦イ經驗ヲ嘗メテ居リマス、此ノ由テ來ル原因ハ色々アリマセウケレドモ、要スルニ社内ニ留保スベキ金ヲ少クシテ、社外ニ流出シテ居リマシタガ爲ニ、預金者ニ十分ノ預金ヲ拂ヘナカツタト云フヤウナ苦イ經驗モアリマスノデ、銀行監督ノ一ツノ方針ト致シマシテハ、銀行ノ基礎ヲ堅實ナラシメ、預金者ノ利益ヲ擁護スルト云フコトヲ主トシテ考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ最近預金モ殖エ、貸出モ比較的殖エテ參リマシタ結果、銀行ニ増益ハアリマスケレドモ、其ノ多クヲ社外ニ流出セシムルコトハ慎ンデ貰ヒタイト考ヘマシテ、且ツ今日ノ如ク増益ノアリマス場合ニハ、寧ロ内部留保ヲ多クシテ、銀行ノ基礎ヲ堅實ナラシムルコトガ第一デアルト考ヘテ、其ノ増配ニ付キマシテハ、必ズシモ一概ニ承認シナイヤウナ立場ニ立ツテ居ル次第デアリマス

○田中委員 一應御尤ニ承リマスガ、大體

昭和二年ニ銀行ガ非常ニ影響ヲ受ケタト云フコトハ、日本ノ大藏省當局ノ銀行監督ノ仕方ガ私カラ言フト惡カッタ、ソレト同時ニ銀行ノ經營スル者ノ頭ガ違ツテ居ツタカ

ラ、アア云フ場合ニハ酷イ影響ヲ受ケルト云フコトニナル、銀行ハ何時デモ預金者ニ拂出シ得ルヤウニ、擔保ガ現金化シ得ルヤウニ用意ヲシテ置カナケレバナラヌコトハ、私ガ申スマデモナイコトデアルト思ヒマス、然ルニ銀行ガ多クノ企業會社ニ金ヲ貸シ過ギタリ、或ハ普通銀行ガ不動產ヲ多ク擔保ニ取過ギタリスルカラ、取付ニ遭ツタ場合ニ直チニ之ヲ資金化シテ拂戻スコトガ出來ナイ、斯ウ云フ爲ニ多クノ「ローカル」

ノ銀行ガ、昭和二年以來色々財界ノ變動ニ依ツテ、非常ナ苦境ニ立ツタコトモ尤デアリマス、是ハ平素銀行監督ノ上ニ於テ、十分ニ政府ガ御取締ヲ致サレマシテ、銀行營業ノ指導方針ノ上ニ過チナカツタナラバ、斯様ナ影響モ私ハ少カツタデアラウト思フ、併シ是ハ過去ノコトデアリマシテ、現在ニ於キマシテ成程人間野サシノ仰シヤルコトモ御尤デ、私ハ是非非常ニ御同意致シマスガ、併シソツクリ整理ヲシテシマツテ不良貸出モ一ツモナ、十分社内留保モアル、サウシテ何時デモ取付ニ對シテハ之ヲ現金化シテ預金ノ拂出シガ出來ル、五年モ六年モノ間、株主ニ對スル増配ヲ抑ヘ、株主ノ要望ヲ抑ヘテ來タト云フ堅實ナル銀行ニ對シテ、一朱ヤ二朱ノ増配ヲ認メタ所デ、決シテ行政

上ノ監督ノ上カラ云ツテ、私ハ惡イコトデモアルマイト思フ、ソレスラモ今日ハ中々容易デナイノデアリマスガ、私ハ餘リニサウ云フモノニ對シテ強ク進ンデ行クコトハドウカト思フノデアリマシテ、サウ云フヤウナ銀行ガ假ニ一朱増配ヲ三期間ナラ三期間、或ハ四期間ナラ四期間認メテ呉レト言ツテ來タ場合ニ、サウ云フモノハ認メテヤルト云フ方針ヲ御執リ願フコトガ妥當デハナイカト思フ、斯ウ云フ點ニ付テハ特ニ御注意願ヒタイト思フ御尋シタノデアリマス、只今私ハ銀行ノミナラズ會社モ混同シテ申シマシタガ、會社ニシマシテモサウデアリマス、私ハ絶エズ考ヘテ居ルノデアリマスガ、今ノ會社ノ資産内容ハ、成程膨レテ居ルデアリマセウ、併シ此ノ膨レテ居リマスル所ハ、私カラ言ヒマス、本當ニ「セメント」デ基礎工事ヲシテ行ツタヤウナ「ファウンデーション」ノヤウニ、ガツチリト中マデ實ガ入ツテ基礎ガ出來タモノデハナクシテ、今ノ會社ノ資産内容ノ膨レ方ハ、私ハ飴玉ガ膨レタヤウナモノト思ツテ居ル、歐洲大戰當時ノ大正六七年ノ如キ、アノ膨脹シタ資産内容ガ一遍ニベシヤンコニ萎縮シマシタヤウニ、實際今ノ時局デ膨レテ來テ居ル所ノ會社ノ基礎内容ノ膨レ方

ハ、「バラツク」ノ建物ノヤウナモノデ、決シテ堅實ナモノデハナイ、デアリマスカラ現在出來上リツツアルヤウナ會社、或ハ又現在事業ヲ擴張シテ居リマスカラ一部分ノ會社ニ對シテハ、極力配當制限ヲスル必要ガアルト私ハ思ヒマスガ、從來カラズツト何十年モ一ツノ仕事ヲヤツテ來テ、サウシテソレガガツチリト手堅クヤツテ來テ居ルヤウナ會社ハ、必ズ配當ハ少クシテ來テ居ル會社ニ違ヒナイ、サウシテ總テニ減價償却ヲ多クシテ、社内保留ヲ多ク持ツテ居ル會社ニ違ヒナイノデス、サウ云フヤウナ會社ニ對シテモ、或ル程度ノ配當ノ増額ハ認めテヤルト云フコトニシテ戴ク方ガ、却テ産業ノ振興上、或ハ地方金融ノ上カラ行キマシテモ宜イト思フノデアリマス、此ノ點サウ云フ風ナ御扱ヒヲシテ下サイマスカ、一ツ念ノ爲ニ重ネテ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○入閣野政府委員 銀行ノ増配問題ニ關シマシテ重ネテ御尋ガアリマシタノデ御答致シマス、銀行ノ貸借對照表及ビ損益計算書ニ出テ居リマスカラ表現利益ヲ主トセズ、其ノ銀行ノ内容ヲ見マシテ、果シテ其ノ銀行ガ是ダケノ配當ヲシテモ宜イカドウカト云フコトヲ綿密ニ檢討致シマシテ、必

ズシモ全部増配ヲ抑ヘテ居ル譯デハアリマセス、昨午下期ニ於キマシテモ、相當數ノ銀行ニ對シマシテハ、増配ヲ認めタモノモアルヤウナ次第デゴザイマス、將來共ニ銀行ノ内容ヲ十分檢討致シマシテ、是ナラバ増配致シテモ差支ナイト云フ確信ノアリマスルモノニ對シマシテハ、之ヲ拒否スル考ハ毛頭持ツテ居リマセス、御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○板谷委員長 山崎君ニ申上ゲマスガ、農林大臣ハ只今院内ニ居ラレマセス、明日午前中出席ヲ要求シテアリマス、大藏大臣ハ明日午前中ハ豫算分科會ニ御出席ニナルサウデアリマスカラ、午後二時カラ此ノ委員會ニ大藏大臣ノ出席ヲ求メテ御答辯ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、大藏大臣ニ質疑ノ通告ヲシテアル諸君ハ、必ズ二時マデニ議席ニ出テ居ラレンコトヲ希望致シテ置キマス、尙ホ海軍省ニ關スル質疑ハ、大體ニ於テ終了シタト見テ差支アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○板谷委員長 德ハ左様御承知ヲ願ヒマス

○塚本委員 此ノ際一寸資料ヲ要求シテ置キタイ、昭和十一年度以降各年ノ産業別生産力増減額調、第二ハ昭和十一年度以降各年度ニ於ケル産業別工業閉鎖、操業短縮、

轉業狀況調、第三ニ昭和十一年度以降ニ於ケル工場労働者ノ需給狀況調、第四ニ昭和十一年度以降全國職業紹介所ニ於ケル求人、求職、就職者數、是ハ年計並ニ月別ニシテ戴キタイ、第五ニ昭和十一年度以降健康保險ノ政府所管組合別、男女別、等級別、被保險者數、是ハ月別デ現ハシテ戴キタイ、ソレカラ第六ニ昭和十一年度以降工場鑛山別健康保險被保險者ノ傷害疾病發生數、是亦月別デ現ハシテ戴キタイ、以上要求致シマス

○松村政府委員 過日宇賀委員カラノ御尋ニ對シマシテ、此ノ際御答ヲ致シテ置キタイト思ヒマス、即チ國債償還資金ノ額デアリマスルガ、其ノ總額四千九百五十六萬餘圓ノ中、一般會計ノ分ハ千三百二十九萬餘圓デアリマス、ソレダケ御答致シマス

○板谷委員長 本日ハ是ニテ散會致シマシテ、明日ハ午前十時カラ、此ノ委員會室ハ都合ガアルサウデアリマスカラ、第十委員會室ニテ開會致シマス

午後三時十三分散會